

東郷湖羽合臨海公園 あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事

タイトル・目次

建築改修工事仕様書	1	A NO. 1 / 25
建築改修工事仕様書	2	A NO. 2 / 25
配置図・付近見取図		A NO. 3 / 25 1/500
既存1階平面図・建具配置図		A NO. 4 / 25 1/200
既存2階平面図・建具配置図		A NO. 5 / 25 1/200
既存屋根伏図		A NO. 6 / 25 1/200
改修屋根伏図		A NO. 7 / 25 1/200
既存立面図(1)東・北		A NO. 8 / 25 1/200
既存立面図(2)西・南		A NO. 9 / 25 1/200
改修立面図(1)東・北・タラップ [°] 詳細図		A NO. 10 / 25 1/200
改修立面図(2)西・南		A NO. 11 / 25 1/200
断面図		A NO. 12 / 25 1/200
既存断面詳細図		A NO. 13 / 25 1/20. 1/100
改修断面詳細図		A NO. 14 / 25 1/10. 1/20. 1/30. 1/50
外壁改修調査集計表		A NO. 15 / 25
外壁調査集計表・改修立面図(1)北面		A NO. 16 / 25 1/200
外壁調査集計表・改修立面図(2)南面		A NO. 17 / 25 1/200
外壁調査集計表・改修立面図(3)西・北面		A NO. 18 / 25 1/200
外壁調査集計表・改修立面図(4)東面		A NO. 19 / 25 1/200
仮設計画図(1)配置図[参考図]		A NO. 20 / 25 1/500
仮設計画図(2)1階平面図[参考図]		A NO. 21 / 25 1/200
仮設計画図(3)2階平面図[参考図]		A NO. 22 / 25 1/200
仮設計画図(4)立面図[参考図]		A NO. 23 / 25 1/200
仮設計画図(5)断面図[参考図]		A NO. 24 / 25 1/200
仮設計画図(6)平面図[参考図]		A NO. 25 / 25 1/200

③ 防水改修工事	③ 既存下地の処理 [3.2.6]	<p>既存下地の補修及び処置</p> <p>補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示</p> <p>POS工法及びPOS1工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした立上り部等の処置</p> <p>※改修標準仕様書3.2.6(4)(g)①～③による</p> <p>※改修標準仕様書3.2.6(4)(g)①～③による</p> <p>設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり、丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部の納まり部の処理</p> <p>※図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する。</p>	④ 2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）																																																
	⑦ 塗膜防水 [3.6.2.3] [表3.6.1~3]	<p>防水層の種類 [3.6.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上り材料</th> <th rowspan="2">高日射反射率 防水の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・POX</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">※主材料の製造所の仕様</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用 ・レン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> </tr> <tr> <td>・X-1H</td> </tr> <tr> <td>・X-2H</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">○L4X</td> <td>・X-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※主材料の製造所の仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ○設けない</td> </tr> <tr> <td>※X-2</td> </tr> <tr> <td>・X-1H ・X-2H</td> </tr> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類 ※ 主材料の製造所の仕様</p> <p>X-1（絶縁工法）の脱気装置の設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 個</p> <p>シーリング改修工事の種類 [表3.7.1.2]</p> <p>・シーリング充てん工法</p> <p>○シーリング再充てん工法</p> <p>・拡張シーリング再充てん工法</p> <p>・ブリッジ工法</p> <p>ボンドブレイカー張り ・適用する ・適用しない</p> <p>エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所</p> <p>下表以外は、改修標準仕様書表3.7.11による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類（記号）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所 ※ 図示による ・ 打継目地</p> <p>シーリング材の目付寸法 ※改修標準仕様書3.7.3(a)(1)～(3)による</p> <p>接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験</p>	工法	種別	施工箇所	仕上り材料		高日射反射率 防水の適用	備考	種類	使用量	・POX	※X-1			※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用 ・レン ・設ける ・設けない	・X-2	・X-1H	・X-2H	○L4X	・X-1			※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ・設ける ○設けない	※X-2	・X-1H ・X-2H	・PIY	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類（記号）					
工法	種別	施工箇所				仕上り材料				高日射反射率 防水の適用	備考																																								
			種類	使用量																																															
・POX	※X-1			※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用 ・レン ・設ける ・設けない																																													
	・X-2																																																		
	・X-1H																																																		
	・X-2H																																																		
○L4X	・X-1			※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ・設ける ○設けない																																													
	※X-2																																																		
	・X-1H ・X-2H																																																		
・PIY	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない																																													
・P2Y	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない																																													
施工箇所	シーリング材の種類（記号）																																																		

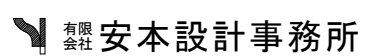
④ 1 外壁改修工事（共通事項）	⑧ シーリング [3.7.2~8] [表3.7.1]	<p>可とう性エポキシ樹脂 [4.2.4]</p> <p>品質性能等</p> <p>比重：表示値±0.10、押出し性：60秒以下</p> <p>スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下</p> <p>引張強さ：</p> <p>常温物性1.0N/cm²以上、低温性1.0N/cm²以上、加熱劣化1.0N/cm²以上</p> <p>伸び：常温物性30%以上、低温性30%以上、加熱劣化30%以上</p> <p>引張接着性 最大引張応力：常温物性1.0N/cm²以上</p> <p>破断時の伸び：常温物性10%以上</p> <p>1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p> <p>2) 対象とする接着体を浸さず、かつ周囲を汚損しないこと。</p> <p>保存した後であっても、上記品質性能等の規定に適合していること。</p> <p>試験方法</p> <p>イ) 試験室の状態：温度23±2℃、湿度50±5%を標準状態とする。</p> <p>ロ) 試験体個数：3個</p> <p>定める割合で採取し3分間十分に混練する。</p> <p>ニ) 比重：JIS A 1439「建築用シーリング材の試験方法」の5.11</p> <p>ホ) 押出し性：JIS A 1439の5.14（試験用カートリッジによる押し出し試験）</p> <p>ヘ) スランプ：JIS A 1439の5.1</p> <p>ト) 加熱減量及び試験</p> <p>1. 試験器具</p> <p>(1) 時計皿：2枚（直径75mm）</p> <p>法の表1に規定する促進老化試験A法のAA-2強制循環形熱老化試験機（横風式）（ギヤー式老化試験機ともいう。）又はこれに準じた装置。</p> <p>(3) はかり：秤量200g、感量1mg</p> <p>2. 試験方法</p> <p>(1) 2枚の時計皿の質量(M0)を測定。</p> <p>皿でふたをして、直ちにその質量(M1)を測定。</p> <p>(3) ふたを取り除いて、標準状態で14日間静置。</p> <p>(4) 80±3℃に調節した恒温箱中で336時間(14日間)加熱。</p> <p>をして、その質量(M2)を測定。</p> <p>3. 加熱減量は、次の式によって計算し、平均値とする。</p> $L = \frac{M1 - M2}{M1 - M0} \times 100$ <p>L：加熱減量(%)</p> <p>M0：2枚の時計皿の質量(mg)</p> <p>M1：加熱前の試料と2枚の時計皿の質量(mg)</p> <p>M2：加熱後の試料と2枚の時計皿の質量(mg)</p> <p>ンベルを用い、引張速度は200mm/minとする。</p> <p>リ) 伸び：JIS K 6251に準ずる。1号ダンベルを用い、引張速度は200mm/minとする。</p> <p>又) 引張接着性：JIS A 1439の5.20</p> <p>後、恒温室内にて引張強さ、伸びを測定。</p> <p>置後、標準状態に戻して引張強さ、伸びを測定。</p>	④ 1 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）
------------------------	-------------------------------------	--	----------------------------------

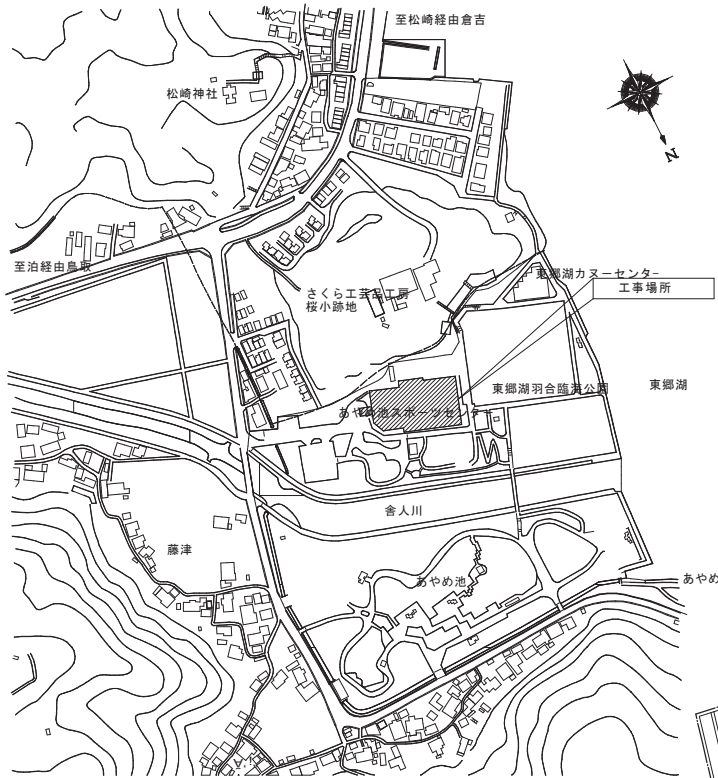
④ 2 外壁改修工事（モルタル塗仕上げ外壁）	① ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.2.4~7]	<p>※樹脂注入工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入間隔 (mm)</th> <th>注入量 (mL/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">※A 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td rowspan="2">200~300</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・B 手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td>・C 機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>150~250</td> <td>※130</td> </tr> <tr> <td>・D 機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上1.0未満</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注入状況の確認方法 ※注入量により確認 ・ コアの抜取りを行う</p> <p>コア抜取り個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個</p> <p>コア抜取り部の補修方法 ※ポリマーセメントモルタル充填</p> <p>○Uカットシール材充填工法</p> <p>・シーリング材</p> <p>充填材料 ※1成分型又は2成分部ポリウレタン系</p> <p>シーリング材の上にポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・ 行わない</p> <p>※可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法</p> <p>※パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法</p> <p>欠損部充填材</p> <p>○ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル</p>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	※A 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	200~300	※40	0.3以上0.5未満	※40	・B 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	50~100	※40	0.3以上0.5未満	100~200	※70	・C 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	150~250	※130	・D 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上1.0未満			④ 2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）
	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (mL/m)																								
※A 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	200~300	※40																									
	0.3以上0.5未満		※40																									
・B 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	50~100	※40																									
	0.3以上0.5未満	100~200	※70																									
・C 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	150~250	※130																									
・D 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上1.0未満																											
② 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.4, 8]	<p>「下記以外は4-2コンクリート打放し仕上げ外壁による。」</p> <p>※モルタルを撤去して改修</p> <p>※樹脂注入工法 ・ シール工法 ・ Uカットシール材充填工法</p> <p>モルタル撤去後のモルタル欠損部の補修は、2欠損部改修工法による。</p> <p>・モルタルを撤去しないで改修</p> <p>※樹脂注入工法 ・ シール工法 ○Uカットシール材充填工法</p> <p>※充填工法（欠損部の面積が0.25㎡/箇所程度以下の場合）</p> <p>充填材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法</p> <p>モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料</p> <p>既製目地材 ・ 使用する（形状）</p> <p>仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示</p> <p>※モルタルを撤去しないで改修</p> <p>○アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>○アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの</p> <p>・モルタルを撤去して改修</p> <p>モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料</p> <p>・ 充填工法 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・ 使用する（形状）</p> <p>仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示</p> <p>平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修工法の開発」において、建設大臣の技術評価を得た工法とする。</p>	④ 2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）																										

④ 3 外壁改修工事（石張り仕上げ外壁）	② ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.4.2, 5, 6]	<p>○ 壁：石材を撤去しないで改修</p> <p>○アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの</p> <p>○ 床：石材面の浮き</p> <p>※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>○ 床：石材面の割れ</p> <p>※張替え（既存品）</p>	④ 3 外壁改修工事（石張り仕上げ外壁）
	③ 浮き部改修工法 [4.1.4] [4.3.11~16]	<p>○アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>※注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</p> <p>アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの</p>	④ 3 外壁改修工事（石張り仕上げ外壁）

④ 4 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	① 既存塗膜等の除去、 下地処理及び下地調整 [4.5.4]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地面の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td>4-2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td>4-3 外壁改修工事（モルタル塗仕上げ外壁）による。</td> </tr> <tr> <td>・ 吐出圧力 ・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水洗い工法</td> <td>※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・石綿含有仕上げ塗材の除去は、9章環境配慮改修工事による。</p>	工法	処理範囲	下地面の補修	・サンダー工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示	4-2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）	・高圧水洗工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示	4-3 外壁改修工事（モルタル塗仕上げ外壁）による。	・ 吐出圧力 ・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上			・塗膜はく離剤工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示		・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面全体 ・ 図示		④ 4 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）
	工法	処理範囲	下地面の補修																		
・サンダー工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示	4-2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）																			
・高圧水洗工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示	4-3 外壁改修工事（モルタル塗仕上げ外壁）による。																			
・ 吐出圧力 ・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上																					
・塗膜はく離剤工法	・ 既存仕上げ面全体 ・ 図示																				
・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面全体 ・ 図示																				
② 下地調整材 [4.5.2]	<p>※下地調整塗材 ・ ポリマーセメントモルタル</p>	④ 4 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）																			
③ 仕上り塗材仕上げ [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]	<p>建築物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>仕上り塗材の種類</p> <p>○薄付け仕上り塗材 [表4.2.3~4]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>吸放湿性</th> <th>防火材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水形外装薄塗材 E</td> <td>凹凸状</td> <td>吹付</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料	防水形外装薄塗材 E	凹凸状	吹付	・適用する	・				・適用する	・	④ 4 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）				
呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料																	
防水形外装薄塗材 E	凹凸状	吹付	・適用する	・																	
			・適用する	・																	

④ 5 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	③ 仕上り塗材仕上げ [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]	<p>○薄層仕上り塗材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>上塗り材の種類</th> <th>耐候性</th> <th>防火材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水形薄層塗材 E</td> <td>凹凸状</td> <td>吹付</td> <td>溶媒 ※水系 ・ 樹脂 ※アクリル系 ・ 外観 ※つやあり ・</td> <td>※耐候性3種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>コアの抜取りを行う</p> <p>コアの抜取り部の補修方法 ※ポリマーセメントモルタル充填</p> <p>○Uカットシール材充填工法</p> <p>・シーリング材</p> <p>充填材料 ※1成分型又は2成分部ポリウレタン系</p> <p>シーリング材の上にポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・ 行わない</p> <p>※可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法</p> <p>※パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法</p> <p>欠損部充填材</p> <p>○ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル</p>	呼び名	仕上げの形状	工法	上塗り材の種類	耐候性	防火材料	防水形薄層塗材 E	凹凸状	吹付	溶媒 ※水系 ・ 樹脂 ※アクリル系 ・ 外観 ※つやあり ・	※耐候性3種	・							④ 5 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）
	呼び名	仕上げの形状	工法	上塗り材の種類	耐候性	防火材料															
防水形薄層塗材 E	凹凸状	吹付	溶媒 ※水系 ・ 樹脂 ※アクリル系 ・ 外観 ※つやあり ・	※耐候性3種	・																
④ 6 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	④ 6 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	<p>質量骨材仕上り塗材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	防火材料		・		・	④ 6 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）												
呼び名	防火材料																				
	・																				
	・																				





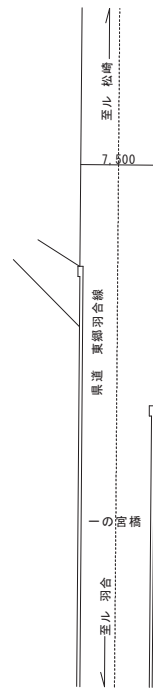
面積表 区域 : 都市計画区域
用途地域・防火地域 : 指定なし

棟番号	建物名称	構造	建築面積 (m ²)	延べ床面積 (m ²)
【改修建物】	体育館	RC一部鉄骨造・2階	3,591.85	3,836.98
				1階床面積 2,931.25 2階床面積 905.73
敷地面積			15,000.00 m ²	

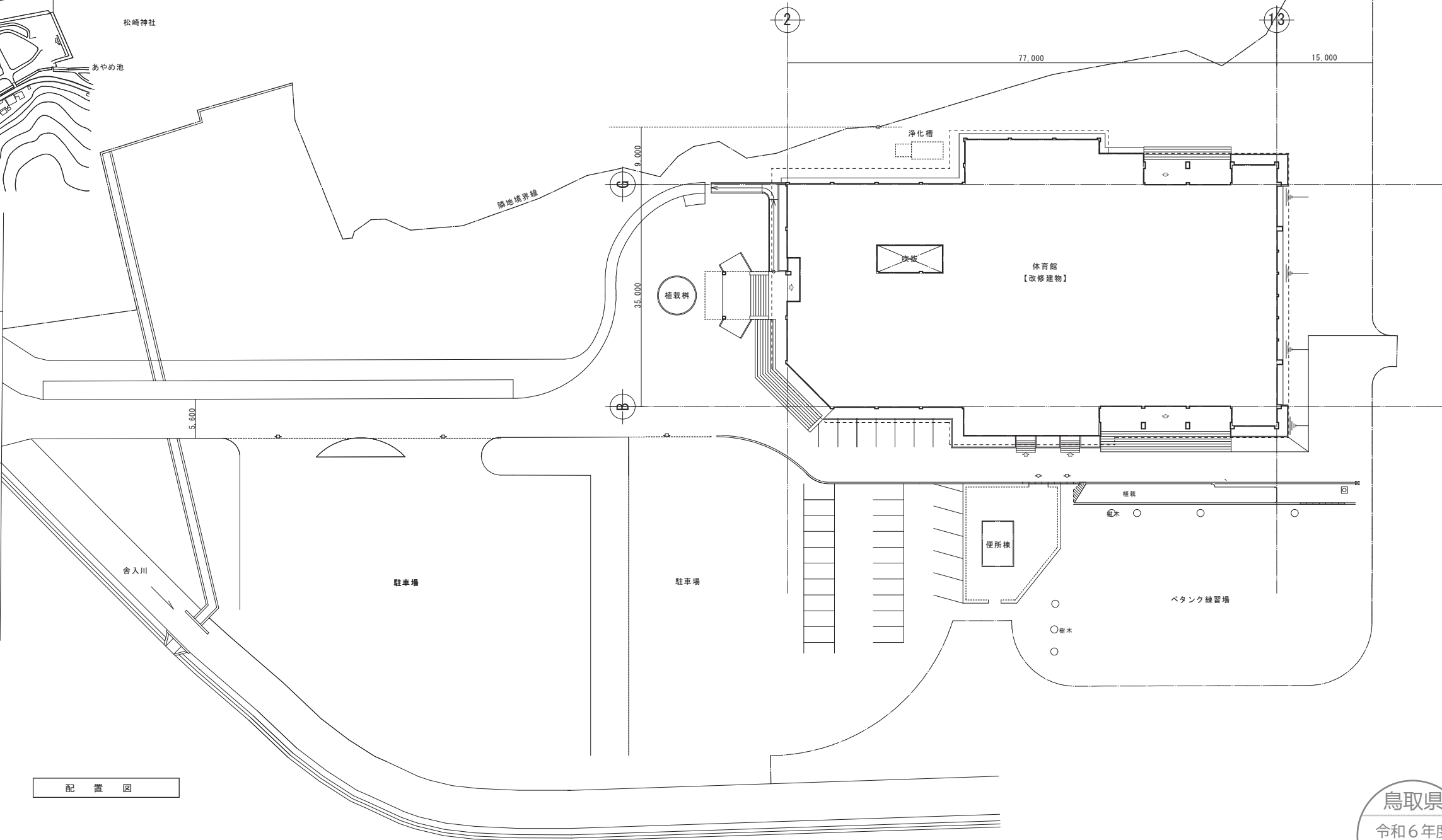
工事概要

- ・ 屋根トッパライト上部撤去の上、屋根全面ガル工法により改修
- ・ 箱樋防水改修
- ・ 点検用トッパ新設
- ・ 外壁劣化部改修、シーリング打替えの上塗装改修
- ・ 玄関扉・床石劣化部改修

付 近 見 取 図

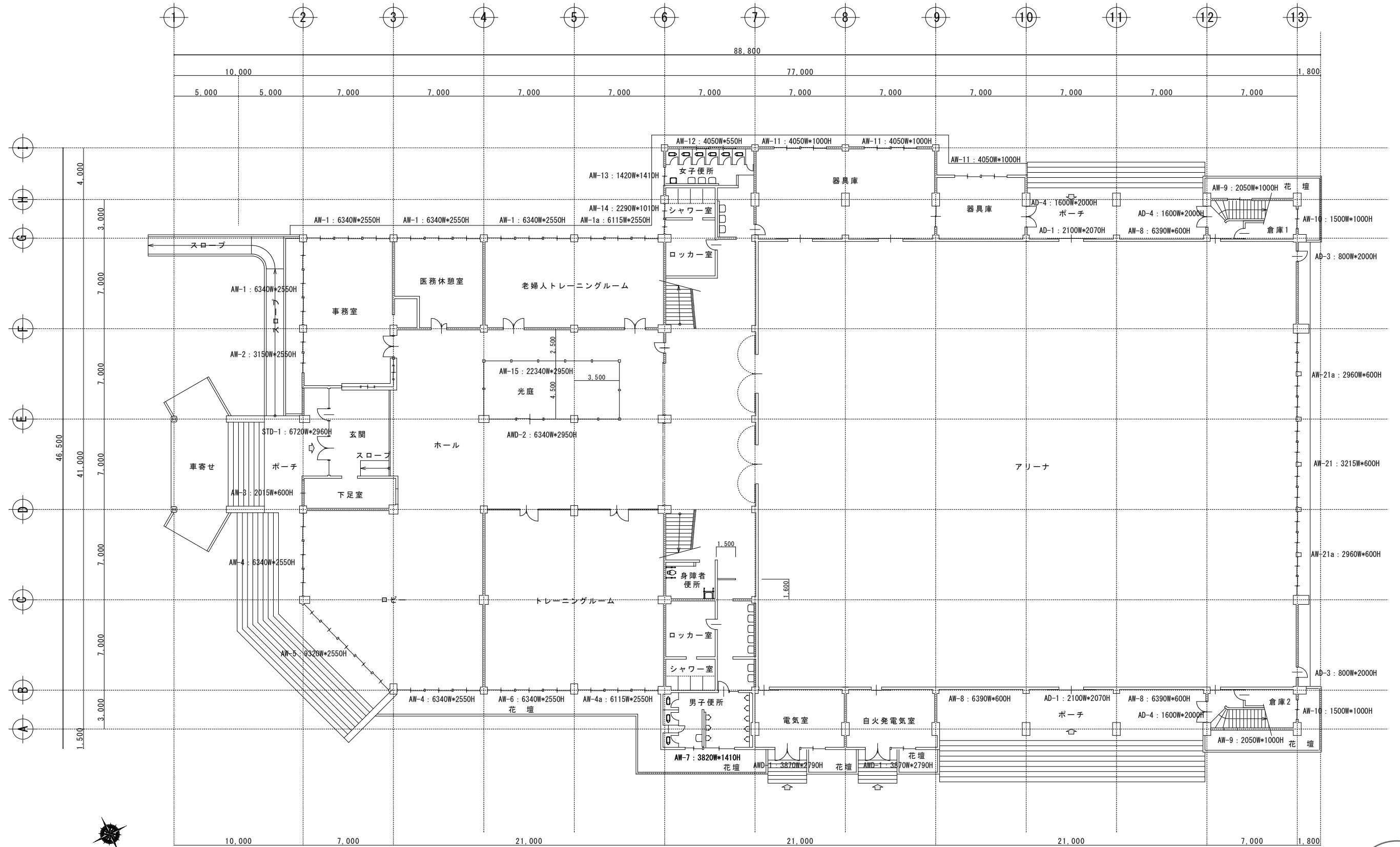


配 置 図



鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

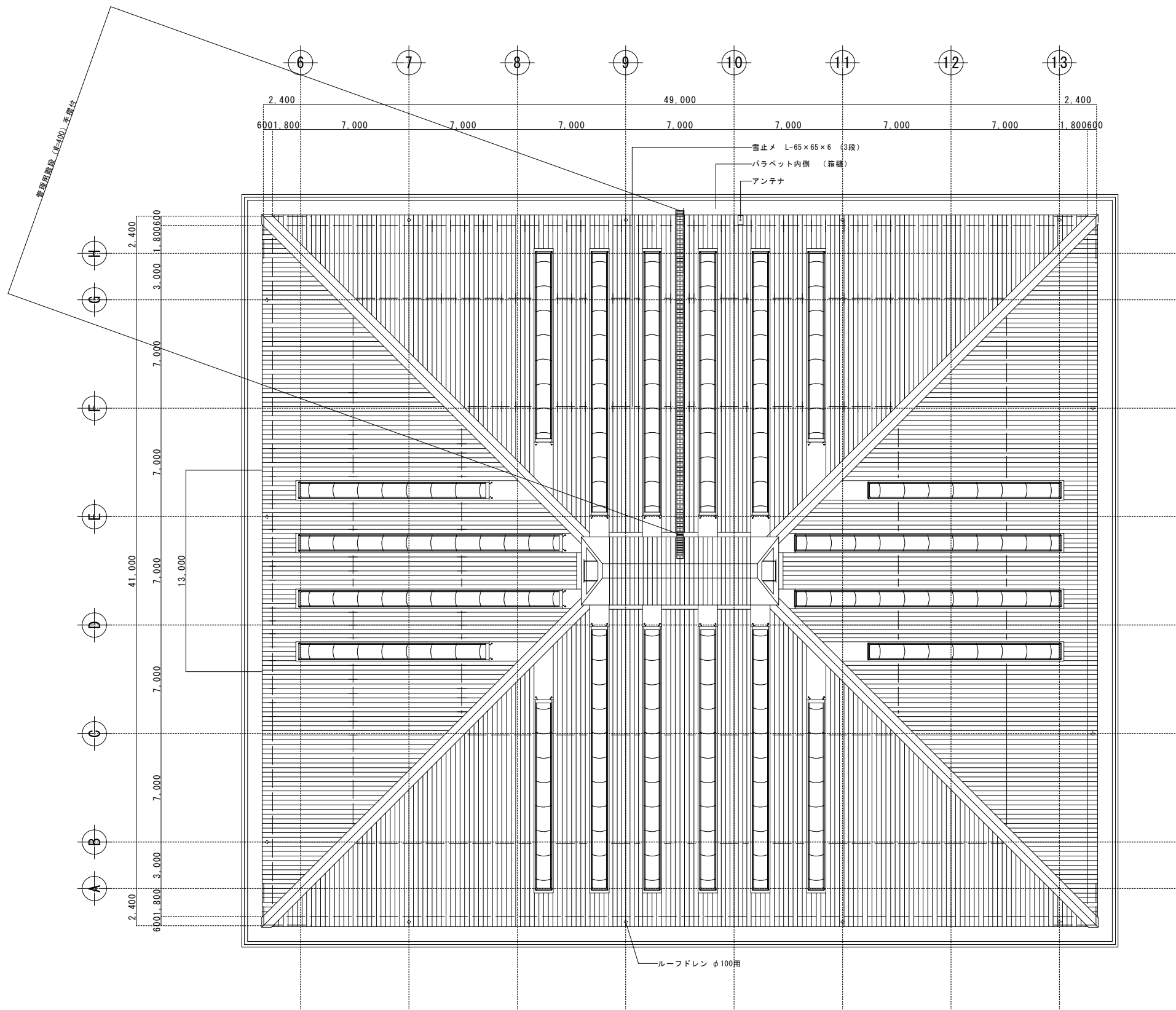
MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2	
		NAME	配置図・付近見取図	Drawn/ Belonging	Proj. No.	Draw. No.	
		SCALE	1/500 [A3:1/750]	Bel. 安本設計事務所	Chief	Date	25. 1
				Name 横江 洋	24001	TP-D	A-3



1階平面図 S=1/200

鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

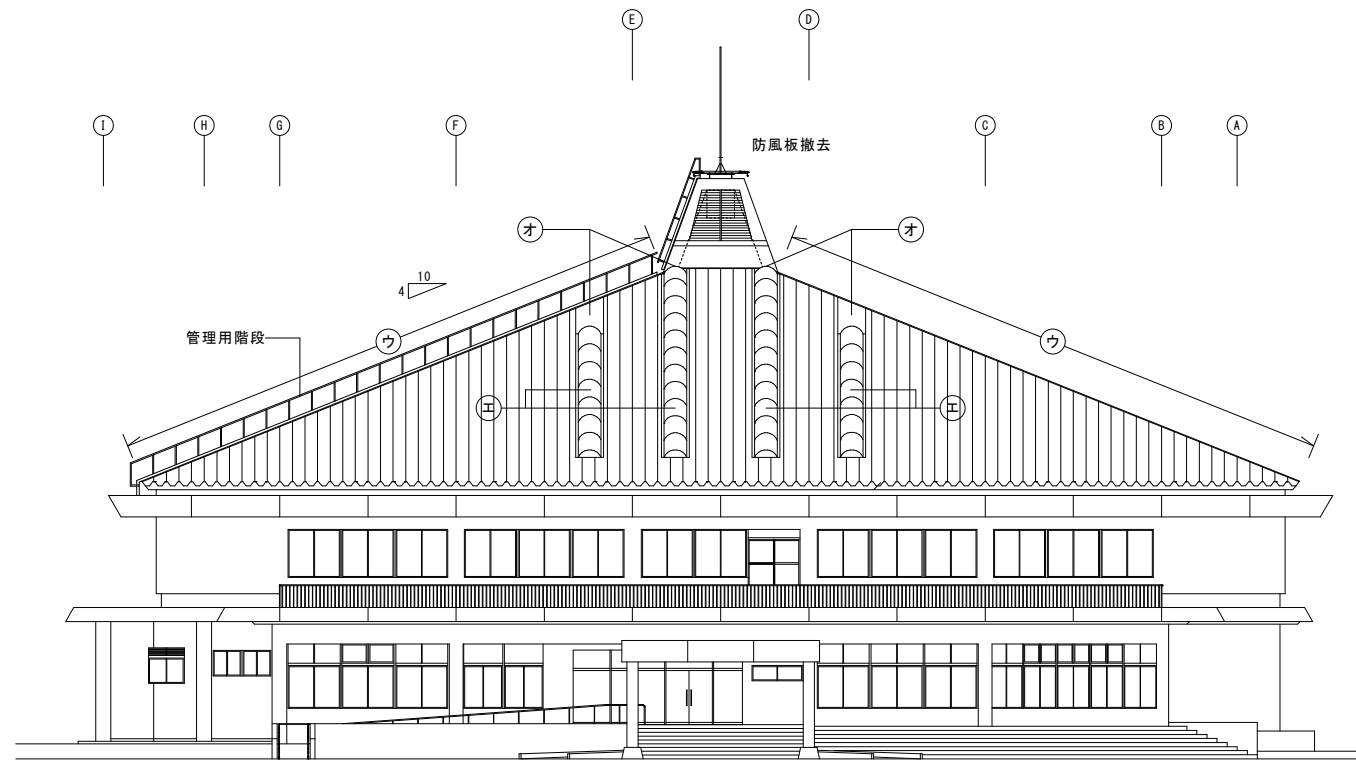
MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2		
		NAME	既存1階平面図・建具配置図	Drawn / Belonging	Chief	Date	Proj. No.	
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Name	橋江 洋	25. 1	TP-D 24001	Draw. No.
							A-4 A-25	



既存屋根伏図 1/200

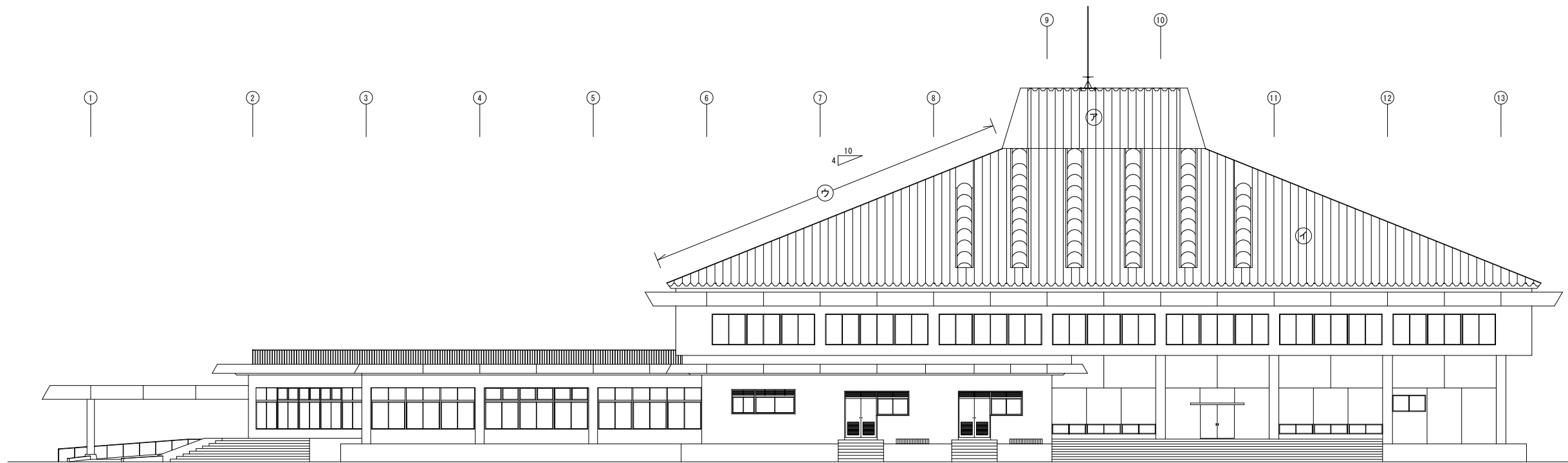
鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO	有限安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事			管理建築士 長谷川 聖	Ser. No.	2
		NAME	既存屋根伏図			(一級建築士登録第321664号)	2	
		SCALE	1/200 [A3:1/300]			25. 1	TP-D 24001	6 25
		DRW. BELONGING	Name 磯江 洋			Chief	Date	Draw. No.



東側立面図 1/200

ア	既設	排気塔 ラジアル折板葺 フッ素樹脂塗装鋼板0.8t 避雷針
イ	既設	折板葺(三見式S-60) フッ素樹脂塗装鋼板0.8t (東面・南面・西面・北面) 既設折板 アクリルゴム樹脂塗膜防水(ボルト共) 管理用階段・アンテナ台 雷止メ L-65×65×6 DP塗
ウ	既設	隅棟 フッ素樹脂塗装鋼板0.5t
エ	既設	折板屋根用アクリルドーム(変異S-90型)
オ	既設	取合い部分水上 各水切 GL鋼板0.5t、アクリルゴム樹脂塗膜防水
カ	既設	排気塔 妻部・両サイド(折板以外)、アクリルゴム樹脂塗膜防水

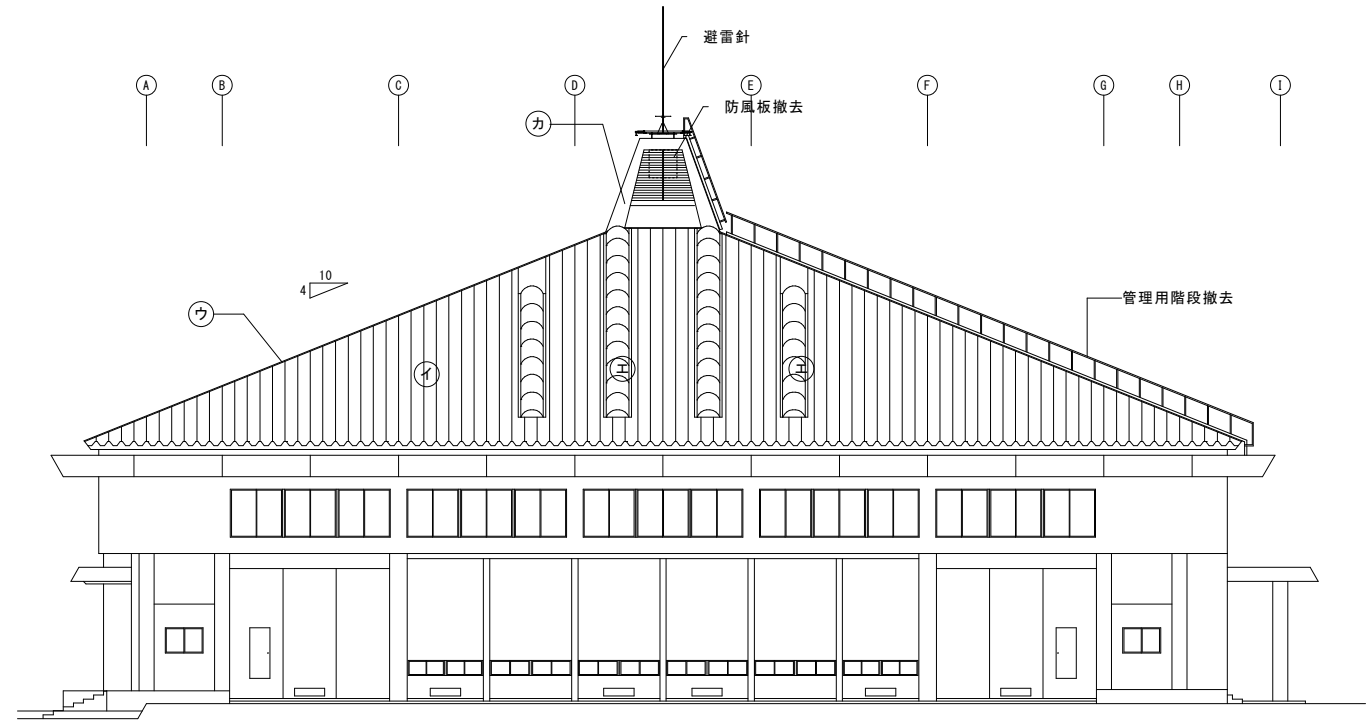


北側立面図 1/200

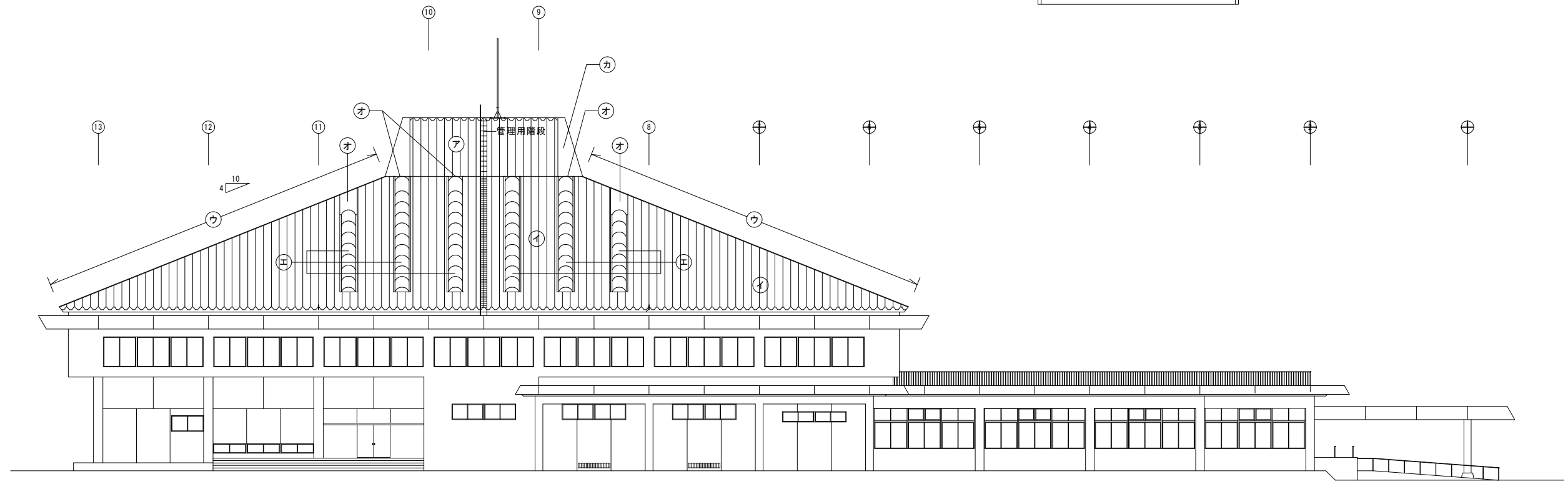
鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築局

MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2
		NAME	既存立面図(1) 東・北	Chief	Date	25. 1
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Proj. No.	TP-D 24001	Draw. No.

ア	既設	排気塔 ラジアル折板葺 フッ素樹脂塗装鋼板0.8t 避雷針
イ	既設	折板葺(三見式S-60) フッ素樹脂塗装鋼板0.8t (東面・南面・西面・北面) 既設折板 アクリルゴム樹脂塗膜防水(ボルト共) 管理用階段・アンテナ台 雪止メ L-65×65×6
ウ	既設	隅棟 フッ素樹脂塗装鋼板0.5t W=880
エ	既設	折板屋根用アクリルドーム(葺きS-90型)
オ	既設	取合い部分水上 各水切 GL鋼板0.5t、アクリルゴム樹脂塗膜防水
カ	既設	排気塔 妻部・両サイド(折板以外)、アクリルゴム樹脂塗膜防水



西側立面図 1/200

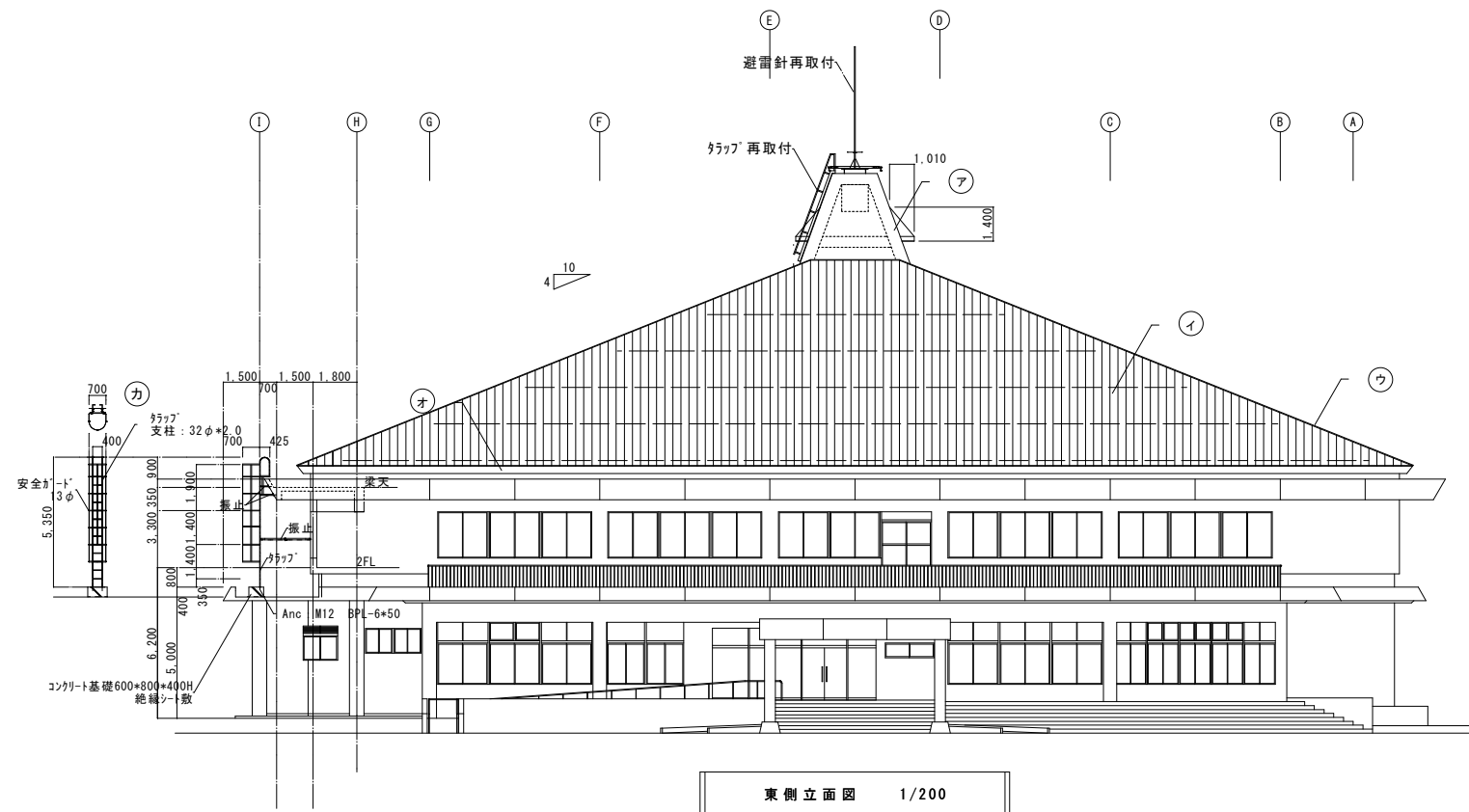


南側立面図 1/200

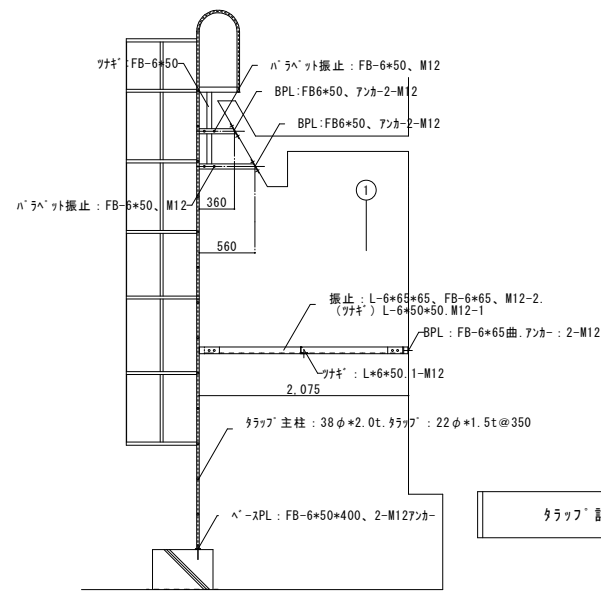


鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築局

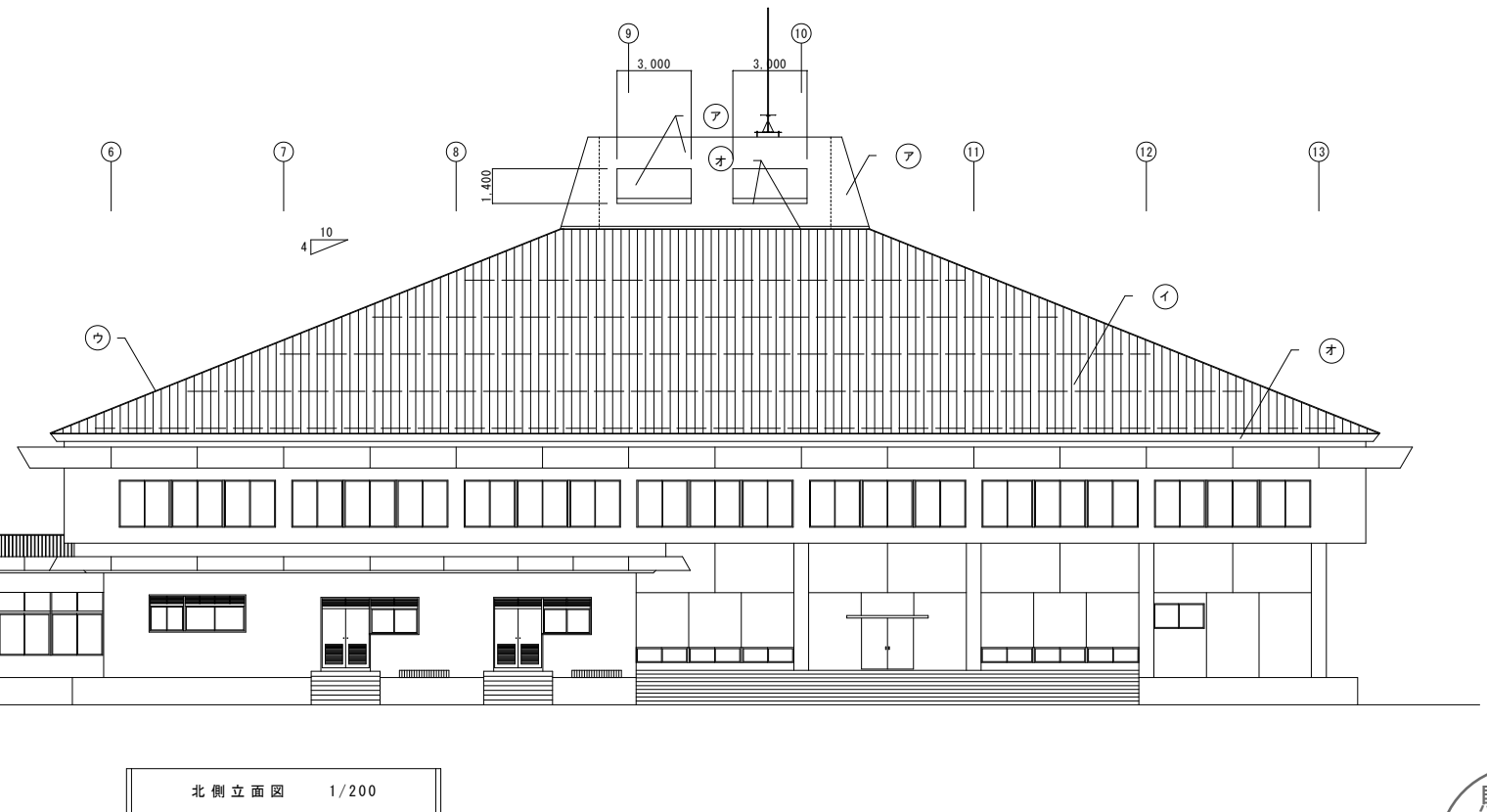
MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No. 2	
		NAME	既存立面図(2) 西・南	Chief	25. 1	
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Date	25. 1	Proj. No. TP-D 24001
				Name	磯江 洋	Draw. No. A-9 25



東側立面図 1/200



クランプ詳細図 1/50

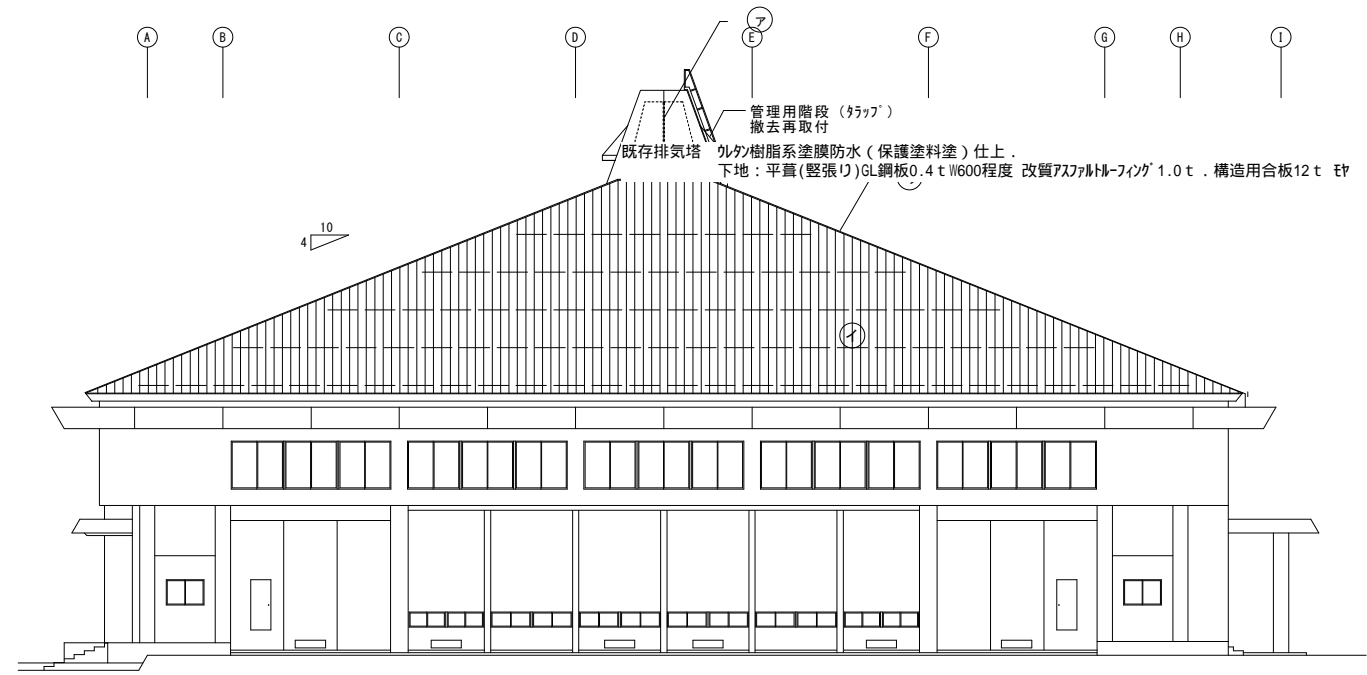


北側立面図 1/200

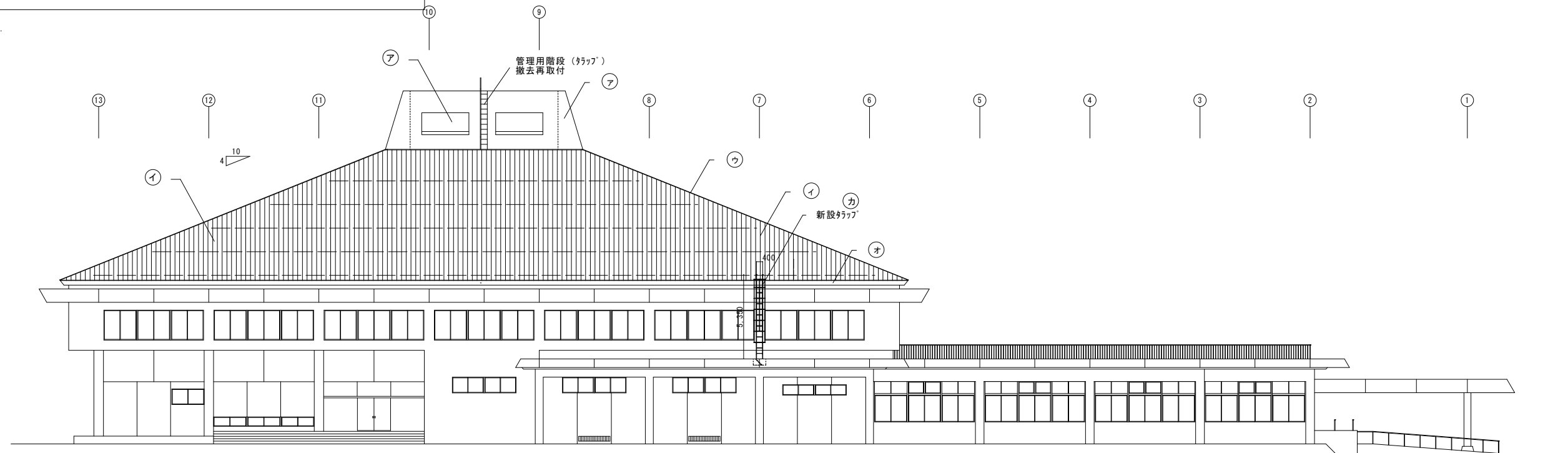
仕 上	
ア	<p>既存排気塔 外樹脂系塗膜防水(保護塗料塗)仕上. 下地:平葺(縦張り)GL鋼板0.4t W600程度 改質アスファルト・フィング 1.0t . 構造用合板12t t 材</p> <p>既存シフト折板部分: 既存そのままの上(折板二重基金具使用) . 妻面: 塗膜防水そのままの上上記仕上 下地鋼板シフト処理: フォルディング貼り 防水下地処理: 布張り補強 管理用階段(クランプ)・避雷針(ボルト継足し): 撤去再取付 . 自然換気口: 3000L=1400H=5000=4ヶ所. 防鳥網付</p>
イ	<p>屋根 GLφ-0.4t 堅平丁嵌合@333タイプ 葺き 下地: 改質アスファルト・フィング 1.0t. 構造用合板12t. φ-φC-75×45×15×1.6@455内外. 折板二重基金具使用 既存折板屋根そのままの上 ・新設雪止め: L-40×40×3 (ドブ潰れ) 金具共取替 . アンチ受台: 撤去再取付(ナット取替) ■ 既存折板屋根用アクリド-ム(変異S-90型) ド-ム. 立上り水切部分(カット) 撤去 ■ 既存管理用階段 撤去</p>
ウ	<p>隔棟: φφ-GL0.5tW400 (200×200) 木下地150×30t+120×30t ■ 既存隔棟 フッ素樹脂塗装鋼板0.5t. W=880 撤去</p>
オ	<p>軒先水切(唐草): φφ-GL鋼板0.4t 化粧クランプ 共 軒先破風板: φφ-GL鋼板0.6t 二段折 PH380×80</p>
カ	<p>点検クランプ 新設: φφ-付クランプ SUS#400A7研磨仕上 スチール(SUS304) 平鋼・丸鋼磨き: 支柱38φ*2.0. スチーフ 22φ*1.5@350. φφ-ド 4*38 クランプ: 5350H*400W. φφ-ド: 4000H*700W 基礎: 600*800*400H コンクリート製. 絶縁シート敷. クランプ 振止・クランプ 材: L-6*65*65. L-6*50*50. M12</p>



仕 上	
ア	<p>既存排気塔 ルナ樹脂系塗膜防水（保護塗料塗）仕上。 下地：平葺（縦張り）GL鋼板0.4t W600程度 改質アスファルト・フィング 1.0t . 構造用合板12t ㌠</p> <p>既存ラジック折板部分：既存そのままの上（折板二重葺金具使用） . 表面：塗膜防水そのままの上上記仕上 下地鋼板ジョイント処理：ブチルテープ貼り 防水下地処理：布張り補強 管理用階段（タラップ） . 避雷針（鉄線足し）：撤去再取付 . 自然換気口：3000L×1400H×5000×4ヶ所 防鳥網付</p>
イ	<p>屋根 GL㌠0.4t 整平T嵌合@333㌠葺き 下地：改質アスファルト・フィング 1.0t . 構造用合板12t.㌠㌠㌠C-75×45×15×1.6@455内外.折板二重葺金具使用 既存折板屋根そのままの上 ・新設雪止め：L-40×40×3（ドブ漬め）金具共取替 . アンチ受台：撤去再取付（ナット取替） ■ 既存折板屋根用ラジック-㌠（変形S-90型）ド-㌠、立上り水切部分（カト）撤去 ■ 既存管理用階段 撤去</p>
ウ	<p>隔棟：㌠-GL0.5t W400（200×200）木下地150×30t+120×30t ■ 既存隔棟 フッ素樹脂塗装鋼板0.5t、W=880 撤去</p>
オ	<p>軒先水切（唐草）：㌠-GL鋼板0.4t 化粧タラップ 共 軒先破風板：㌠-GL鋼板0.6t 二段折 PH380×80</p>
カ	<p>点検タラップ 新設：㌠-ド付タラップ SUS#400㌠研磨仕上 スチラス（SUS304）平鋼・丸鋼磨き：支柱38φ×2.0、スチップ22φ×1.5@350、㌠-ド4×38 タラップ：5350H×400W、㌠-ド：4000H×700W 基礎：600×800×400H コンクリート製、絶縁シート敷、タラップ 振止・タラップ材：L-6×65×65、L-6×50×50、M12</p>



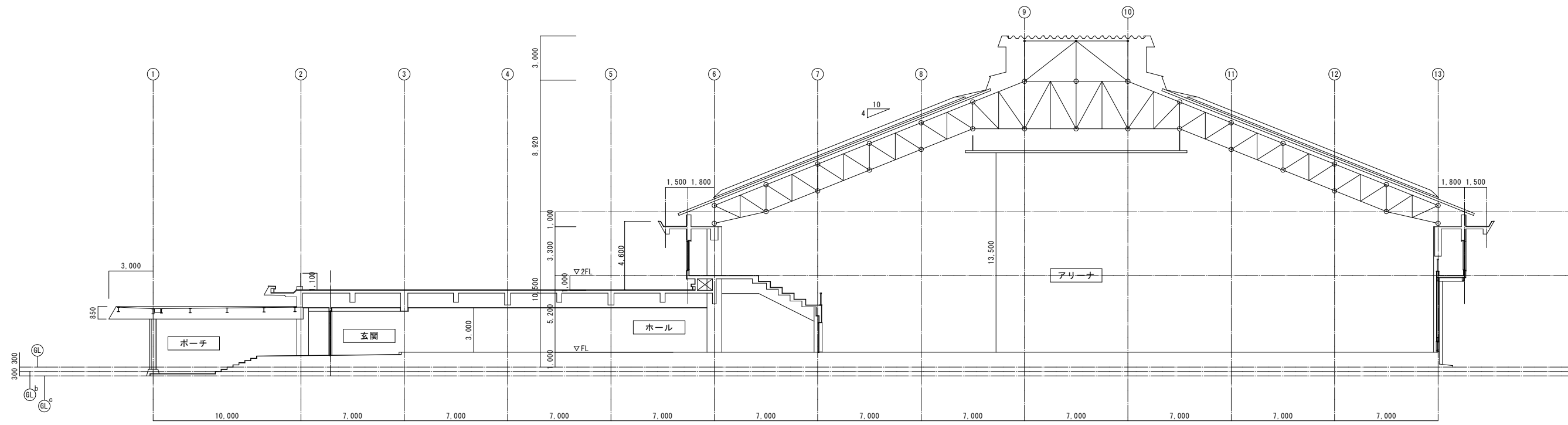
西側立面図 1/200



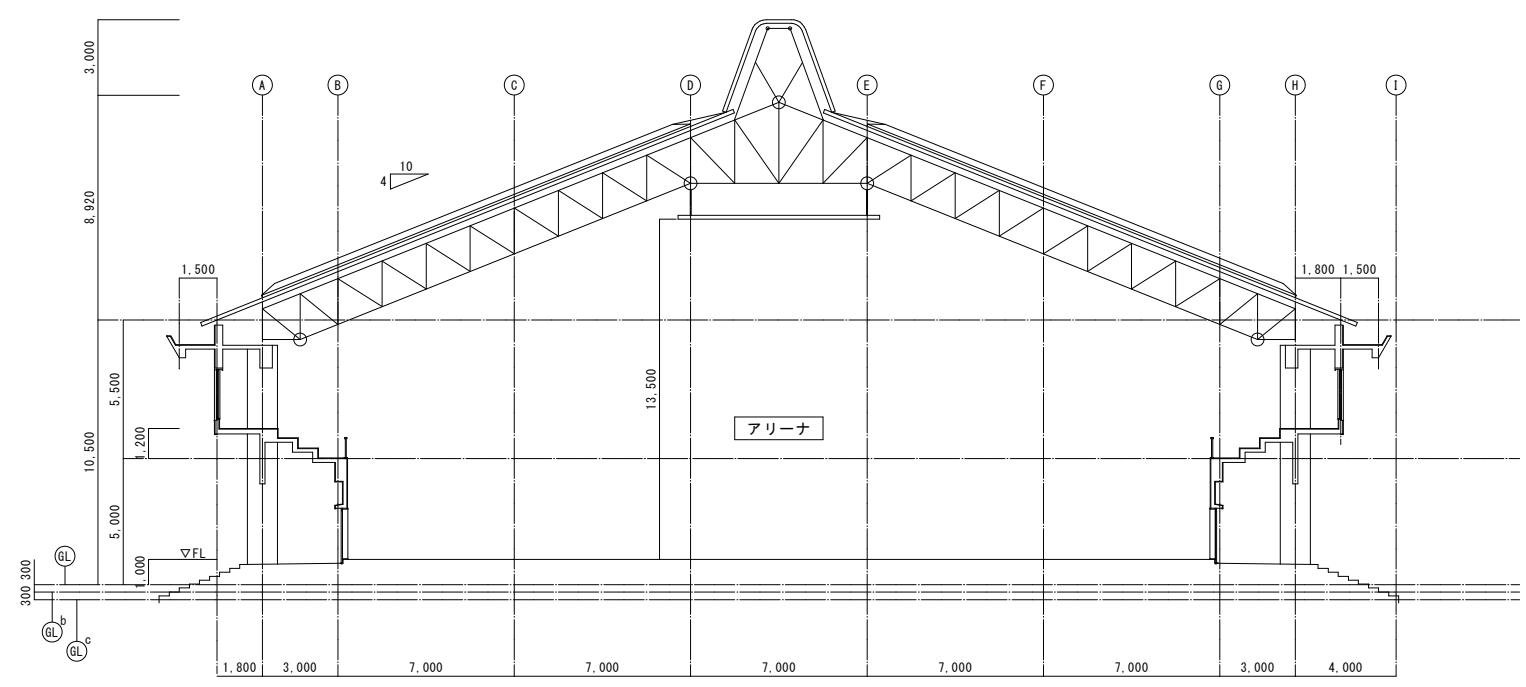
南側立面図 1/200



MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2			
		NAME	改修立面図 (2) (西・南)	Drawn/Belonging	Bel.	安本設計事務所	Draw. No.	11	
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Name	磯江 洋	Date	25. 1	TP-D	24001
								A	25



断面図 1/200

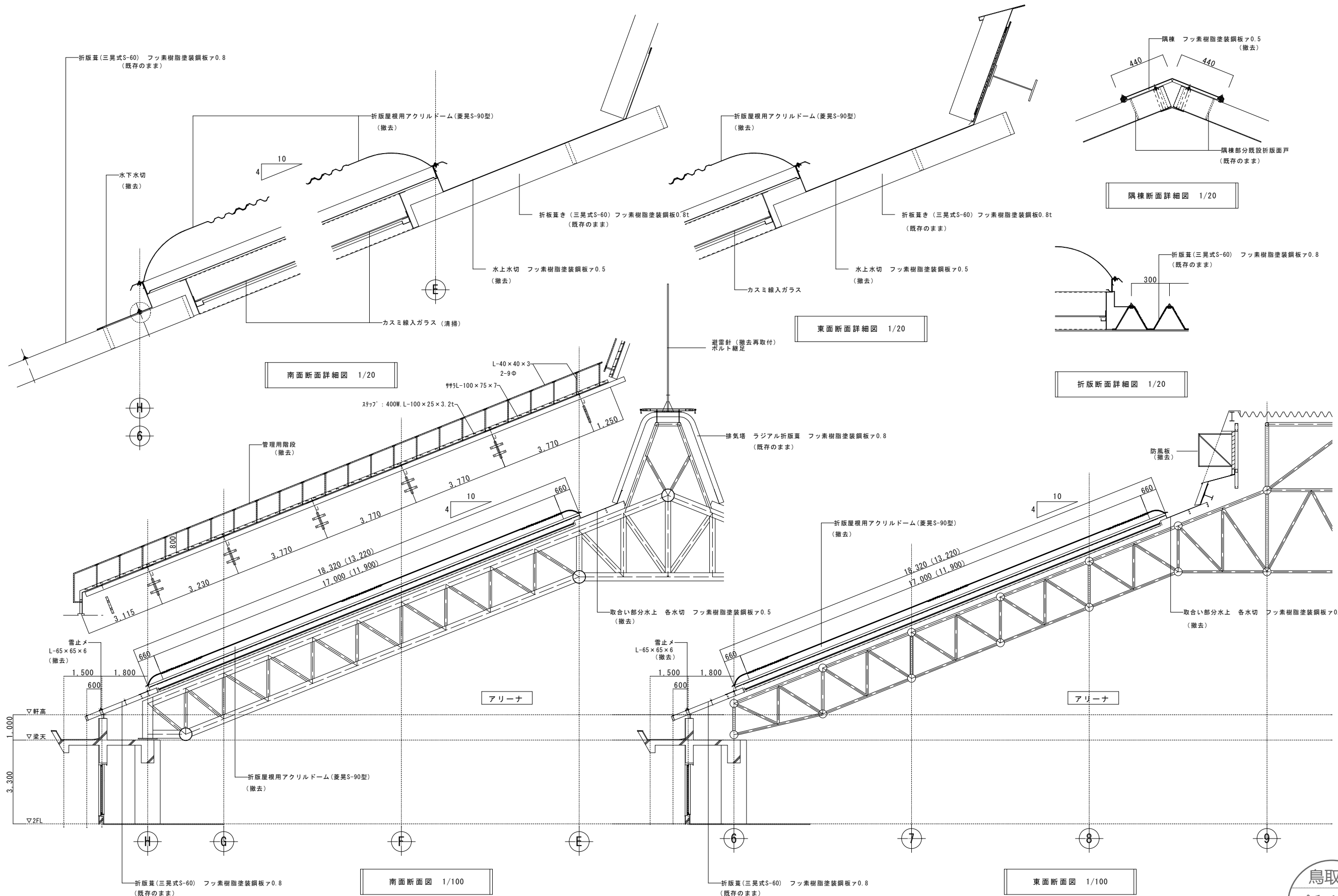


断面図 1/200



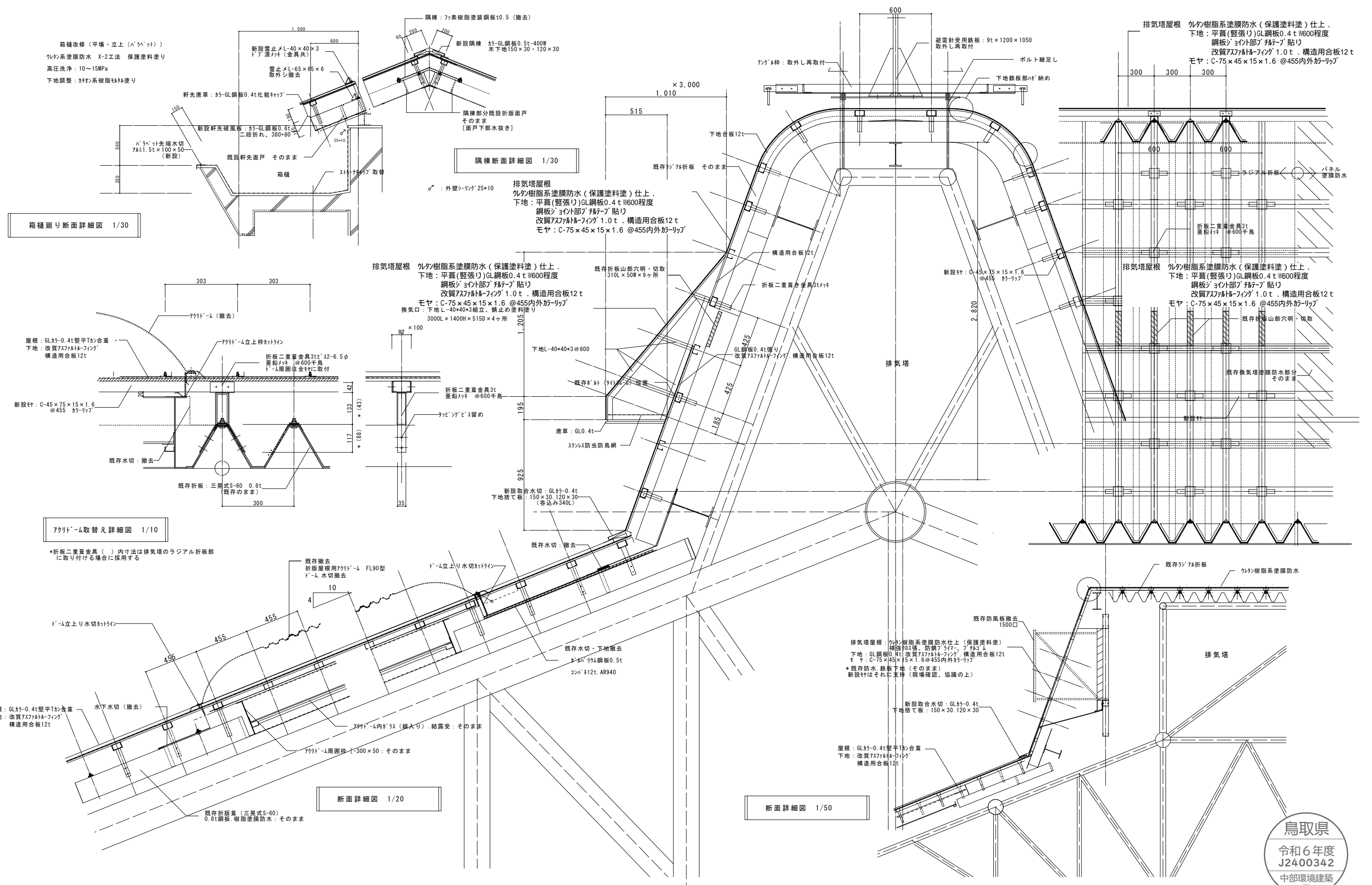
鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2	
		NAME	断面図	Drawn/ Belonging	Bel. 安本設計事務所	Chief	Date
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Name	磯江 洋	25. 1	TP-D 24001



鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2	
		NAME	既存断面詳細図	Chief	Date	25. 1	
		SCALE	1/20, 1/100 [A3:1/30, 1/150]	Bel. 安本設計事務所	Proj. No.	TP-D	13
				Name 磯江 洋	Date	24001	A



鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築局

MEMO	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士	長谷川 聖	Ser. No.	2
	NAME	改修断面詳細図	（一級建築士登録第321664号）			
	SCALE	1/10, 1/20, 1/30, 1/50 [A3:1/15, 1/30, 1/45, 1/75]	Chief	長谷川 聖	Date	25. 1
			Drawn	橋江 洋	TP-D	14
				Proj. No.	24001	25

有限 安本設計事務所

点検結果集計表（モルタル面）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位	点検結果集計表（石材面）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位			
		東面	西面	南面	北面	小計	ボリマセト モルタル 充填 工法	アクリル樹脂 全面塗り 樹脂注入工法	アクリル樹脂 部分塗り 樹脂注入工法	ウレタン樹脂 充填工法					小計	東面	西面	南面	北面	小計	ボリマセト モルタル 充填 工法	アクリル樹脂 全面塗り 樹脂注入工法	アクリル樹脂 部分塗り 樹脂注入工法	ウレタン樹脂 充填工法			小計	
浮き	通常いれの打撃で剥落する恐れあり											ヶ所	浮き	通常いれの打撃で剥落する恐れあり											ヶ所			
	上記以外	0.25㎡以上	3	5	15	3	26					26		ヶ所	上記以外	0.25㎡以上	13	2	0	18	33					33	ヶ所	
		0.25㎡未満	1.52	2.60	9.02	2.79	15.92					15.92		ヶ所		0.25㎡未満	8.81	0.76	0.00	9.39	18.95					18.95	ヶ所	
	上記以外	0.25㎡未満	6	28	19	5	58					58		ヶ所	上記以外	0.25㎡未満	45	2	0	65	112					112	ヶ所	
		0.35	3.48	1.86	0.44	6.13					6.13	ヶ所		0.25㎡未満		3.77	0.15	0.00	5.59	9.50					9.50	ヶ所		
	ひび割れ	0.2mm未満 *1												ヶ所	ひび割れ	0.2mm未満 *1											ヶ所	
0.2mm以上		97	66	127	85	375					375	ヶ所	0.2mm以上	3		0	0	6	9					9	ヶ所			
0.2mm未満 *1 (錆汁等がある場合のみ)		74.35	84.75	108.80	62.65	330.55					330.55	ヶ所	0.2mm未満 *1 (錆汁等がある場合のみ)	1.20		0.00	0.00	4.30	5.50					5.50	ヶ所			
0.2mm以上												ヶ所	0.2mm以上												ヶ所			
欠損		構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出		1		1					1	ヶ所	欠損		構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出											ヶ所
			はがれ・剥落があり漏水がある	0.01				0.01	0.01				0.01				ヶ所	はがれ・剥落があり漏水がある										ヶ所
	はがれが切片状に生じた浅い欠損												ヶ所		はがれが切片状に生じた浅い欠損											ヶ所		
	構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)											ヶ所	構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)												ヶ所			
	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)											ヶ所	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)												ヶ所			
	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出										ヶ所	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)		はがれ・剥落のため鉄筋が露出											ヶ所		
錆	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落があり漏水がある										ヶ所	錆	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落があり漏水がある												ヶ所	
		はがれが切片状に生じた浅い欠損										ヶ所			はがれが切片状に生じた浅い欠損										ヶ所			
		構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)										ヶ所			構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)										ヶ所			
	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)										ヶ所	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)											ヶ所					
	錆											ヶ所		錆											ヶ所			
	備考											ヶ所		備考											ヶ所			

点検結果集計表（コンクリート面）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位	点検結果集計表（シーリング）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位				
		東面	西面	南面	北面	小計	ボリマセト モルタル 充填 工法	アクリル樹脂 全面塗り 樹脂注入工法	アクリル樹脂 部分塗り 樹脂注入工法	ウレタン樹脂 充填工法					小計	目地幅	サッシ廻り	小計	変成シリコン系 (MS-2) : 既存撤去打ち替え					小計					
浮き	通常いれの打撃で剥落する恐れあり											ヶ所	破断 剥離	目地幅 15mm					183.00						183.00	ヶ所			
	上記以外	0.25㎡以上	7	2	0	3	12					12		ヶ所	サッシ廻り 15mm										1211.00	ヶ所			
		0.25㎡未満	2.67	1.09	0.00	1.57	5.33					5.33		ヶ所												ヶ所			
	上記以外	0.25㎡未満	8	1	15	18	42					42		ヶ所												ヶ所			
		0.44	0.18	1.02	1.66	3.29	3.29					3.29		ヶ所												ヶ所			
	ひび割れ	0.2mm未満 *1												ヶ所	備考	*1: 錆汁、著しい白華、屋内側への漏水、鉄筋に沿うひび割れがある場合には、0.2mm未満のものも記載する。 *2: 数値は少数第三位を四捨五入して少数第二位までで記入する。												ヶ所	
0.2mm以上		3	0	1	2	6					6	ヶ所													ヶ所				
0.2mm未満 *1 (錆汁等がある場合のみ)		5.20	0.00	2.70	4.25	12.15					12.15	ヶ所													ヶ所				
0.2mm以上												ヶ所													ヶ所				
欠損		構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出	3	2	5	7	17					17	ヶ所		備考	調査対象床面積 135.0㎡												ヶ所
			はがれ・剥落があり漏水がある	0.14	0.06	0.12	0.19	0.51	0.51				0.51	ヶ所														ヶ所	
	はがれが切片状に生じた浅い欠損												ヶ所													ヶ所			
	構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)											ヶ所													ヶ所				
	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)											ヶ所													ヶ所				
	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出										ヶ所													ヶ所				

点検結果集計表（床 石材面）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位
		東面	西面	南面	北面	小計	張替	小計				
破断剥離	玄関ポーチ	平場	浮き: 140*140*20t								ヶ所	
浮き	テラス	階段部	割れ: 150*200*30t/枚								枚	
備考	調査対象床面積 135.0㎡											

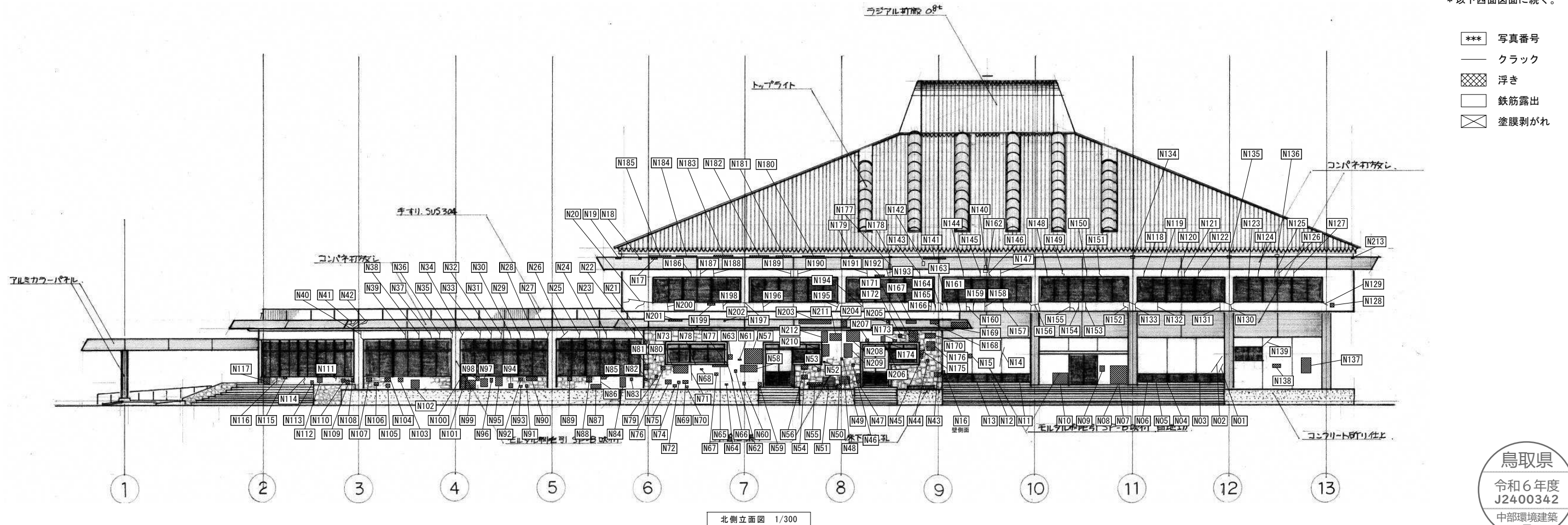
点検結果集計表（コンクリート面）		劣化損傷箇所					修繕方法					単位		
		東面	西面	南面	北面	小計	張替	小計						
浮き	通常いれの打撃で剥落する恐れあり											ヶ所		
	上記以外	0.25㎡以上	7	2	0	3	12					12	ヶ所	
		0.25㎡未満	2.67	1.09	0.00	1.57	5.33					5.33	ヶ所	
	上記以外	0.25㎡未満	8	1	15	18	42					42	ヶ所	
		0.44	0.18	1.02	1.66	3.29	3.29					3.29	ヶ所	
	ひび割れ	0.2mm未満 *1											ヶ所	
0.2mm以上		3	0	1	2	6					6	ヶ所		
0.2mm未満 *1 (錆汁等がある場合のみ)		5.20	0.00	2.70	4.25	12.15					12.15	ヶ所		
0.2mm以上												ヶ所		
欠損		構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出	3	2	5	7	17					17	ヶ所
			はがれ・剥落があり漏水がある	0.14	0.06	0.12	0.19	0.51	0.51				0.51	ヶ所
	はがれが切片状に生じた浅い欠損												ヶ所	
	構造体コンクリート面からの欠損 (程度A2)											ヶ所		
	モルタル表面の浅い欠損 (程度A1)											ヶ所		
	構造体コンクリートの劣化を含む欠損 (程度A3)	はがれ・剥落のため鉄筋が露出										ヶ所		

点検・改修後の仕上		劣化損傷箇所					修繕方法					単位	
		東面	西面	南面	北面	小計	張替	小計					
外壁: コンクリート・モルタル面	既存塗膜除去工程RB種、下地調整C-2 (コンクリート面)						素地ごしらえ工程B種						防水形層塗材E
	"						" RB種 (モルタル面)						"
	"						"						"
軒天: コンクリート面	既存塗膜除去工程RB種、素地ごしらえ工程B種												防水形外装薄塗材E

北面調査集計表

番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	㎡ (m)
9	モルタル	0.25㎡未満	0.350	0.400		0.140	85	石材	0.25㎡未満	0.400	0.200	0.080	179	コンクリート	0.25㎡未満	0.250	0.100	0.025	176	石材	0.25㎡以上	0.800	1.050	0.840	35	モルタル	0.25㎡以上	0.750			0.750			
15	"	"	0.250	0.300		0.075	87	"	"	0.750	0.300	0.225	180	"	"	1.600	0.100	0.160	208	"	"	0.950	0.800	0.760	36	"	"	0.800			0.800			
174	"	"	0.300	0.150		0.045	88	"	"	0.400	0.400	0.160	181	"	"	1.150	0.100	0.115	209	"	"	0.600	1.000	0.600	37	"	"	0.800			0.800			
192	"	"	0.700	0.150		0.105	89	"	"	0.300	0.300	0.090	182	"	"	1.400	0.100	0.140	210	"	"	0.500	0.850	0.425	38	"	"	0.800			0.800			
199	"	"	0.500	0.150		0.075	90	"	"	0.800	0.300	0.240	183	"	"	1.400	0.100	0.140	211	"	"	0.850	0.500	0.425	39	"	"	0.800			0.800			
5カ所	モルタル	0.25㎡未満	浮き			0.440	91	"	"	0.200	0.200	0.040	184	"	"	1.500	0.100	0.150	212	"	"	0.550	0.800	0.440	40	"	"	0.900			0.900			
21	石材	0.25㎡未満	0.200	0.200		0.040	92	"	"	0.300	0.200	0.060	185	"	"	1.600	0.100	0.160	18カ所	石材	0.25㎡以上			9.390	77	"	"	0.200			0.200			
43	"	"	0.500	0.300		0.150	93	"	"	0.200	0.150	0.030	201	"	"	1.000	0.100	0.100	167	コンクリート	0.25㎡以上	0.750	0.350	0.263	78	"	"	0.150			0.150			
44	"	"	0.200	0.200		0.040	94	"	"	0.300	0.300	0.090	202	"	"	0.150	0.100	0.023	169	"	"	1.200	0.500	0.600	118	"	"	0.800			0.800			
45	"	"	0.200	0.300		0.060	96	"	"	0.200	0.300	0.060	204	"	"	0.300	0.400	0.120	203	"	"	2.350	0.300	0.705	119	"	"	0.500			0.500			
46	"	"	0.200	0.200		0.040	98	"	"	0.250	0.300	0.075	205	"	"	0.150	0.200	0.030	203	"	"	0.705	0.300	0.705	120	"	"	0.800			0.800			
47	"	"	0.250	0.700		0.175	100	"	"	0.500	0.250	0.125	213	"	"	0.200	0.100	0.020	3カ所	コンクリート	0.25㎡以上	浮き		1.568	121	"	"	0.800			0.800			
49	"	"	0.150	0.100		0.015	101	"	"	0.400	0.600	0.240	18カ所	コンクリート	0.25㎡未満	浮き		1.658	122	"	"	0.800			0.800									
50	"	"	0.300	0.300		0.090	103	"	"	0.350	0.300	0.105	134	コンクリート	鉄筋露出 (欠損)	0.300	0.100	0.030	123	"	"	0.800			0.800									
52	"	"	0.100	0.100		0.010	104	"	"	0.400	0.300	0.120	135	"	"	0.500	0.100	0.050	124	"	"	0.800			0.800									
53	"	"	0.200	0.200		0.040	105	"	"	0.300	0.250	0.075	136	"	"	0.300	0.100	0.030	1	モルタル	0.25㎡以上	浮き		0.550	125	"	"	0.800			0.800			
54	"	"	0.450	0.300		0.135	106	"	"	0.300	0.250	0.075	140	"	"	0.150	0.200	0.030	2	"	"	0.700			0.700									
55	"	"	1.100	0.150		0.165	107	"	"	0.400	0.300	0.120	142	"	"	0.100	0.150	0.015	3	"	"	0.150			0.150									
56	"	"	0.450	0.350		0.158	108	"	"	0.200	0.250	0.050	147	"	"	0.200	0.100	0.020	4	"	"	0.150			0.150									
59	"	"	0.250	0.300		0.075	109	"	"	0.250	0.350	0.088	167	"	"	0.200	0.100	0.020	5	"	"	0.150			0.150									
60	"	"	0.200	0.200		0.040	110	"	"	0.250	0.250	0.063	177	"	"	0.100	0.150	0.015	6	"	"	0.150			0.150									
61	"	"	0.250	0.100		0.025	112	"	"	0.350	0.400	0.140	7カ所	コンクリート	鉄筋露出 (欠損)			0.190	8	"	"	0.150			0.150									
62	"	"	0.200	0.200		0.040	113	"	"	0.200	0.250	0.050	7	モルタル	0.25㎡以上	1.200	1.300	1.560	11	"	"	0.150			0.150									
63	"	"	0.300	0.350		0.105	115	"	"	0.250	0.150	0.038	10	"	"	1.100	0.800	0.880	12	"	"	0.150			0.150									
64	"	"	0.200	0.100		0.020	117	"	"	0.450	0.500	0.225	16	"	"	1.400	0.250	0.350	13	"	"	0.150			0.150									
65	"	"	1.100	0.150		0.165	128	"	"	0.300	0.300	0.090	3カ所	モルタル	0.25㎡以上	浮き		2.790	14	"	"	0.650			0.650									
67	"	"	0.250	0.200		0.050	128	"	"	0.600	0.250	0.150	48	石材	0.25㎡以上	0.750	0.500	0.375	20	"	"	3.500			3.500									
68	"	"	0.200	0.100		0.020	172	"	"	0.250	0.250	0.063	51	"	"	0.900	0.500	0.450	22	"	"	0.700			0.700									
69	"	"	0.400	0.250		0.100	173	"	"	0.300	0.150	0.045	57	"	"	1.300	1.100	1.430	23	"	"	0.700			0.700									
70	"	"	0.200	0.150		0.030	175	"	"	0.250	0.250	0.063	58	"	"	1.200	0.500	0.600	24	"	"	0.700			0.700									
72	"	"	0.200	0.200		0.040	206	"	"	0.300	0.400	0.120	73	"	"	1.050	0.550	0.578	25	"	"	0.700			0.700									
74	"	"	0.250	0.200		0.050	207	"	"	0.250	0.200	0.050	84	"	"	0.400	0.700	0.280	26	"	"	0.800			0.800									
75	"	"	0.450	0.300		0.135	65カ所	石材	0.25㎡未満	浮き		5.585	84	"	"	0.400	0.700	0.280	27	"	"	0.800			0.800									
76	"	"	0.250	0.300		0.090	17	コンクリート	0.25㎡未満	0.450	0.100	0.045	95	"	"	0.500	0.650	0.325	28	"	"	0.800			0.800									
79	"	"	0.150	0.200		0.030	18	"	"	0.200	0.100	0.020	97	"	"	0.500	0.600	0.300	29	"	"	0.800			0.800									
80	"	"	0.100	0.100		0.010	19	"	"	0.400	0.100	0.040	99	"	"	0.700	0.600	0.420	30	"	"	0.750			0.750									
81	"	"	0.300	0.400		0.120	141	"	"	1.650	0.100	0.165	102	"	"	0.600	0.600	0.360	31	"	"	0.750			0.750									
82	"	"	0.200	0.200		0.040	168	"	"	0.600	0.100	0.180	170	"	"	0.750	0.350	0.263	32	"	"	0.750			0.750									
83	"	"	0.200	0.200		0.040	178	"	"	0.250	0.100	0.025	171	"	"	0.650	0.800	0.520	33	"	"	0.750			0.750									
																			34	"	"	0.800			0.800	158	"	"	0.550			0.550		

* 以下西面図面に続く。

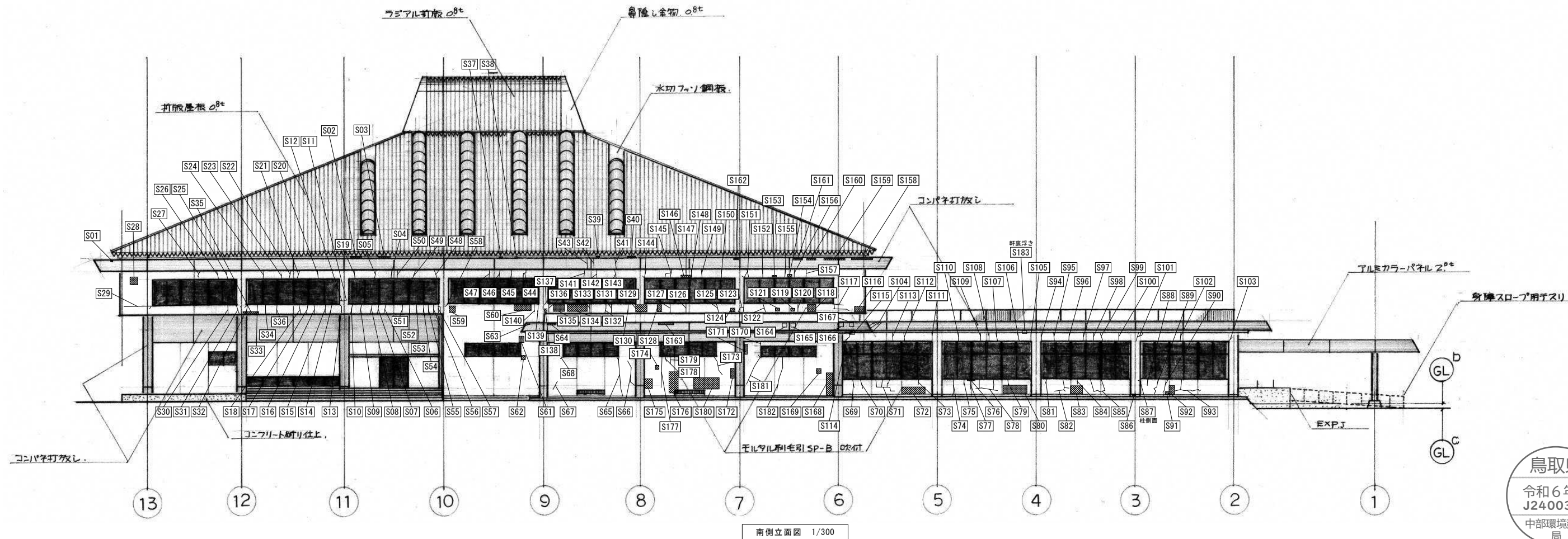


- *** 写真番号
- クラック
- ☒ 浮き
- 鉄筋露出
- ⊗ 塗膜剥がれ

鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築局

南面調査集計表

番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	㎡ (m)	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	
35	モルタル	0.25㎡未満	1.100	0.150		0.165	72	〃	〃	1.650	0.500		0.825	19	モルタル	0.25㎡未満・浮き	0.800			0.800	71	モルタル	0.25㎡未満・浮き	3.200			3.200	125	モルタル	0.25㎡未満・浮き	0.500			0.500	
59	〃	〃	0.450	0.450		0.203	80	〃	〃	1.700	0.600		1.020	20	〃	〃	0.800			0.800	73	〃	〃	0.500			0.500	126	〃	〃	0.500			0.500	
61	〃	〃	0.450	0.350		0.158	83	〃	〃	0.850	0.550		0.468	21	〃	〃	0.800			0.800	74	〃	〃	0.900			0.900	127	〃	〃	0.500			0.500	
62	〃	〃	0.300	0.300		0.090	92	〃	〃	0.400	0.650		0.260	22	〃	〃	0.800			0.800	75	〃	〃	0.450			0.450	130	〃	〃	0.250			0.250	
76	〃	〃	0.550	0.100		0.055	116	〃	〃	0.700	0.400		0.280	23	〃	〃	0.650			0.650	77	〃	〃	0.600			0.600	131	〃	〃	0.500			0.500	
86	〃	〃	0.250	0.100		0.025	118	〃	〃	0.600	0.500		0.300	24	〃	〃	0.800			0.800	78	〃	〃	2.300			2.300	132	〃	〃	0.500			0.500	
91	〃	〃	0.250	0.200		0.050	129	〃	〃	0.800	0.500		0.400	25	〃	〃	0.800			0.800	79	〃	〃	0.600			0.600	133	〃	〃	0.500			0.500	
119	〃	〃	0.300	0.200		0.060	134	〃	〃	1.400	0.500		0.700	26	〃	〃	0.800			0.800	81	〃	〃	0.450			0.450	136	〃	〃	0.500			0.500	
121	〃	〃	0.300	0.200		0.060	135	〃	〃	0.800	0.500		0.400	27	〃	〃	0.900			0.900	82	〃	〃	1.100			1.100	137	〃	〃	0.200			0.200	
124	〃	〃	0.300	0.250		0.075	168	〃	〃	0.450	1.600		0.720	29	〃	〃	2.300			2.300	84	〃	〃	0.450			0.450	139	〃	〃	0.900			0.900	
128	〃	〃	0.300	0.500		0.150	175	〃	〃	0.550	0.700		0.385	30	〃	〃	0.550			0.550	85	〃	〃	1.700			1.700	140	〃	〃	1.000			1.000	
138	〃	〃	0.200	0.250		0.050	176	〃	〃	0.650	1.500		0.975	31	〃	〃	0.550			0.550	87	〃	〃	0.600			0.600	141	〃	〃	0.800			0.800	
146	〃	〃	0.750	0.150		0.113	180	〃	〃	1.800	0.800		1.440	32	〃	〃	0.900			0.900	88	〃	〃	0.450			0.450	142	〃	〃	0.800			0.800	
153	〃	〃	0.300	0.100		0.030	15カ所	モルタル	0.25㎡以上	浮き			9.016	33	〃	〃	0.550			0.550	89	〃	〃	1.300			1.300	143	〃	〃	0.800			0.800	
154	〃	〃	0.300	0.200		0.060								34	〃	〃	0.550			0.550	90	〃	〃	1.200			1.200	144	〃	〃	1.000			1.000	
169	〃	〃	0.350	0.350		0.123	115	コンクリート	鉄筋露出(欠損)	0.200	0.150		0.030	36	〃	〃	0.550			0.550	93	〃	〃	2.500			2.500	145	〃	〃	1.400			1.400	
171	〃	〃	0.200	0.700		0.140	164	〃	〃	0.100	0.100		0.010	41	〃	〃	0.800			0.800	94	〃	〃	0.800			0.800	147	〃	〃	0.650			0.650	
172	〃	〃	0.250	0.700		0.175	165	〃	〃	0.100	0.200		0.020	42	〃	〃	0.800			0.800	95	〃	〃	0.800			0.800	148	〃	〃	0.800			0.800	
174	〃	〃	0.250	0.300		0.075	166	〃	〃	0.200	0.200		0.040	43	〃	〃	0.800			0.800	96	〃	〃	0.800			0.800	149	〃	〃	0.800			0.800	
19カ所	モルタル	0.25㎡未満	浮き			1.855	167	〃	〃	0.100	0.200		0.020	44	〃	〃	1.100			1.100	97	〃	〃	0.800			0.800	150	〃	〃	0.800			0.800	
							5カ所	コンクリート	鉄筋露出(欠損)				0.120	45	〃	〃	0.800			0.800	98	〃	〃	0.800			0.800	151	〃	〃	1.600			1.600	
1	コンクリート	0.25㎡未満	0.150	0.100		0.015		番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	46	〃	〃	0.800			0.800	99	〃	〃	0.800			0.800	152	〃	〃	0.800			0.800
2	〃	〃	0.800	0.100		0.080								47	〃	〃	0.800			0.800	100	〃	〃	0.800			0.800	155	〃	〃	0.800			0.800	
3	〃	〃	0.900	0.100		0.090								48	〃	〃	0.800			0.800	101	〃	〃	1.500			1.500	156	〃	〃	0.800			0.800	
37	〃	〃	0.250	0.100		0.025								49	〃	〃	0.800			0.800	102	〃	〃	0.800			0.800	157	〃	〃	0.800			0.800	
38	〃	〃	0.200	0.100		0.020	4	モルタル	0.25㎡未満・浮き	0.800			0.800	50	〃	〃	0.800			0.800	103	〃	〃	0.200			0.200	170	〃	〃	0.550			0.550	
39	〃	〃	0.250	0.100		0.025	5	〃	〃	0.800			0.800	51	〃	〃	0.550			0.550	105	〃	〃	0.800			0.800	173	〃	〃	1.400			1.400	
40	〃	〃	0.550	0.100		0.055	6	〃	〃	0.550			0.550	52	〃	〃	0.550			0.550	106	〃	〃	0.800			0.800	177	〃	〃	2.200			2.200	
63	〃	〃	0.200	0.100		0.020	7	〃	〃	0.550			0.550	53	〃	〃	0.550			0.550	107	〃	〃	0.800			0.800	178	〃	〃	0.250			0.250	
64	〃	〃	0.800	0.100		0.060	8	〃	〃	0.550			0.550	54	〃	〃	0.550			0.550	108	〃	〃	0.800			0.800	179	〃	〃	0.400			0.400	
158	〃	〃	1.500	0.100		0.150	9	〃	〃	0.550			0.550	55	〃	〃	0.550			0.550	109	〃	〃	0.800			0.800	181	〃	〃	2.800			2.800	
159	〃	〃	1.500	0.100		0.150	10	〃	〃	0.550			0.550	56	〃	〃	0.550			0.550	110	〃	〃	0.800			0.800	182	〃	〃	2.150			2.150	
160	〃	〃	0.650	0.100		0.065	11	〃	〃	0.300			0.300	57	〃	〃	1.000			1.000	111	〃	〃	0.800			0.800	127カ所	モルタル	0.25㎡未満・浮き	クラック			108.800	
161	〃	〃	0.650	0.100		0.065	12	〃	〃	0.300			0.300	58	〃	〃	0.400			0.400	112	〃	〃	0.800			0.800								
162	〃	〃	0.350	0.100		0.035	13	〃	〃	0.600			0.600	65	〃	〃	2.900			2.900	113	〃	〃	0.800			0.800	104	コンクリート	0.25㎡未満・浮き	クラック			2.700	
163	〃	〃	1.100	0.150		0.165	14	〃	〃	0.550			0.550	66	〃	〃	1.800			1.800	114	〃	〃	0.800			0.800	1カ所	コンクリート	0.25㎡未満・浮き	クラック			2.700	
15カ所	コンクリート	0.25㎡未満	浮き			1.020	15	〃	〃	0.550			0.550	67	〃	〃	0.800			0.800	117	〃	〃	3.000			3.000								
							16	〃	〃	0.550			0.550	68	〃	〃	0.100			0.100	120	〃	〃	0.500			0.500								
28	モルタル	0.25㎡以上	0.550	0.550		0.303	17	〃	〃	0.650			0.650	69	〃	〃	0.450			0.450	122	〃	〃	0.500			0.500								
60	〃	〃	1.200	0.450		0.540	18	〃	〃	0.550			0.550	70	〃	〃	0.500			0.500	123	〃	〃	1.100			1.100								

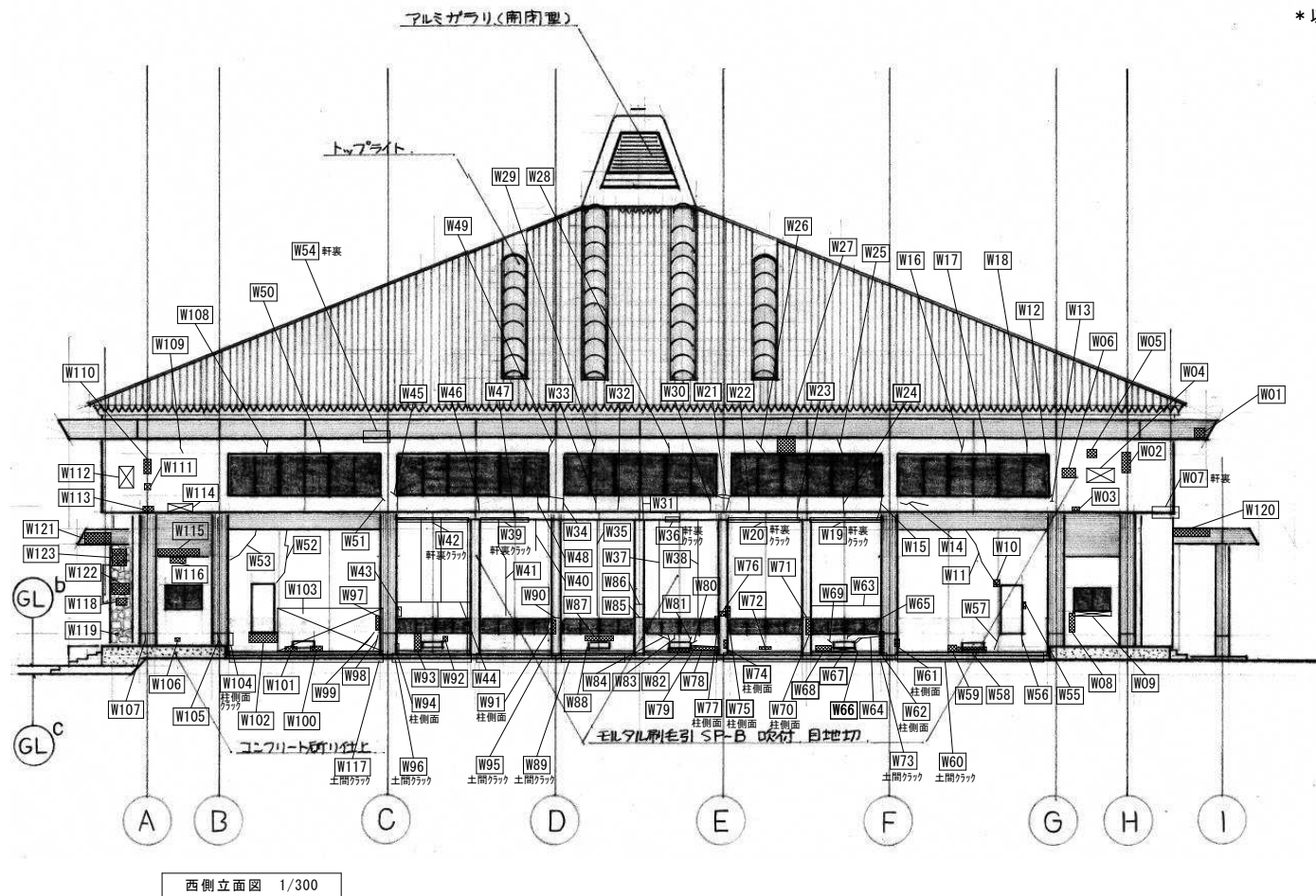


鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築局

MEMO	有限 安本設計事務所 会社	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No. 2
		NAME	外壁調査・改修立面図 (2) 調査集計表 (南面)	25. 1 TP-D 24001	Draw. No. A-25
		SCALE	1/200 [A3:1/300]		

西面調査集計表

番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	m ² (m)	番号	仕上	種類	幅	高さ	備考	m ² (m)	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m ² (m)
3	モルタル	0.25m未満	0.300	0.150		0.045	2	モルタル	0.25m以上	0.350	0.850		0.298	11	モルタル	0.2以上未満・浮き無	3.000				3.000	51	モルタル	0.2以上未満・浮き無	0.200		0.200
5	"	"	0.400	0.350		0.140	27	"	"	0.750	0.750		0.563	12	"	"	0.150				0.150	52	"	"	2.600		2.600
6	"	"	0.550	0.400		0.220	62	"	"	0.750	0.900		0.675	13	"	"	0.150				0.150	53	"	"	1.500		1.500
8	"	"	0.250	0.800		0.200	102	"	"	1.200	0.450		0.540	14	"	"	1.200				1.200	56	"	"	0.600		0.600
10	"	"	0.250	0.300		0.075	115	"	"	1.750	0.300		0.525	15	"	"	0.950				0.950	57	"	"	0.700		0.700
55	"	"	0.100	0.300		0.030	5ヶ所	モルタル	0.25m以上	浮き			2.601	16	"	"	0.750				0.750	63	"	"	3.000		3.000
59	"	"	0.350	0.250		0.088								17	"	"	0.750				0.750	64	"	"	1.700		1.700
61	"	"	0.750	0.250		0.188	122	石材	0.25m以上	0.750	0.450		0.338	18	"	"	0.750				0.750	65	"	"	0.150		0.150
68	"	"	0.650	0.250		0.163	123	"	"	0.600	0.700		0.420	19	"	"	3.000				3.000	66	"	"	0.350		0.350
70	"	"	0.300	0.650		0.195	2ヶ所	石材	0.25m以上	浮き			0.758	20	"	"	3.000				3.000	69	"	"	0.500		0.500
72	"	"	0.500	0.100		0.050								21	"	"	1.700				1.700	71	"	"	0.650		0.650
74	"	"	0.150	0.350		0.053	120	コンクリート	0.25m以上	1.550	0.350		0.543	22	"	"	0.500				0.500	79	"	"	1.100		1.100
75	"	"	0.200	0.450		0.090	121	"	"	1.100	0.500		0.550	23	"	"	0.750				0.750	80	"	"	0.300		0.300
76	"	"	0.300	0.200		0.060	2ヶ所	コンクリート	0.25m以上	浮き			1.093	24	"	"	0.500				0.500	81	"	"	0.250		0.250
77	"	"	0.200	0.700		0.140								25	"	"	0.750				0.750	83	"	"	0.250		0.250
78	"	"	1.100	0.150		0.165	43	モルタル	鉄筋露出 (欠損)	0.100	0.100		0.010	26	"	"	0.600				0.600	84	"	"	0.800		0.800
82	"	"	0.900	0.200		0.180	1ヶ所	モルタル	鉄筋露出 (欠損)				0.010	28	"	"	0.350				0.350	85	"	"	0.500		0.500
87	"	"	1.200	0.200		0.240								29	"	"	0.750				0.750	86	"	"	0.700		0.700
91	"	"	0.200	0.600		0.120	7	コンクリート	鉄筋露出 (欠損)	0.200	0.200		0.040	30	"	"	0.500				0.500	88	"	"	0.300		0.300
92	"	"	0.200	0.200		0.040	54	"	"	0.200	0.100		0.020	31	"	"	0.800				0.800	90	"	"	0.700		0.700
93	"	"	0.300	0.750		0.225	2ヶ所	コンクリート	鉄筋露出 (欠損)				0.060	32	"	"	0.500				0.500	94	"	"	0.300		0.300
97	"	"	0.150	0.600		0.090								33	"	"	0.500				0.500	98	"	"	0.900		0.900
100	"	"	0.500	0.200		0.100								34	"	"	1.600				1.600	99	"	"	1.500		1.500
101	"	"	0.500	0.200		0.100								35	"	"	4.000				4.000	104	"	"	1.000		1.000
106	"	"	0.200	0.150		0.030								36	"	"	1.650				1.650	105	"	"	0.500		0.500
110	"	"	0.300	0.600		0.180								37	"	"	4.000				4.000	107	"	"	0.600		0.600
113	"	"	0.450	0.250		0.113								38	"	"	4.000				4.000	108	"	"	0.800		0.800
116	"	"	0.650	0.250		0.163								39	"	"	1.300				1.300	109	"	"	0.850		0.850
28ヶ所	モルタル	0.25m未満	浮き			3.480								40	"	"	1.300				1.300	66ヶ所	モルタル	0.2以上未満・浮き無	クラック		84.750
118	石材	0.25m未満	0.450	0.300		0.135								41	"	"	4.000				4.000						
119	"	"	0.100	0.100		0.010								42	"	"	3.000				3.000						
2ヶ所	石材	0.25m未満	浮き			0.145								44	"	"	11.000				11.000						
1	コンクリート	0.25m未満	0.450	0.400		0.180								45	"	"	0.950				0.950						
1ヶ所	コンクリート	0.25m未満	浮き			0.180								46	"	"	0.500				0.500						
														47	"	"	0.250				0.250						
														48	"	"	0.500				0.500						
														49	"	"	0.750				0.750						
														50	"	"	0.750				0.750						



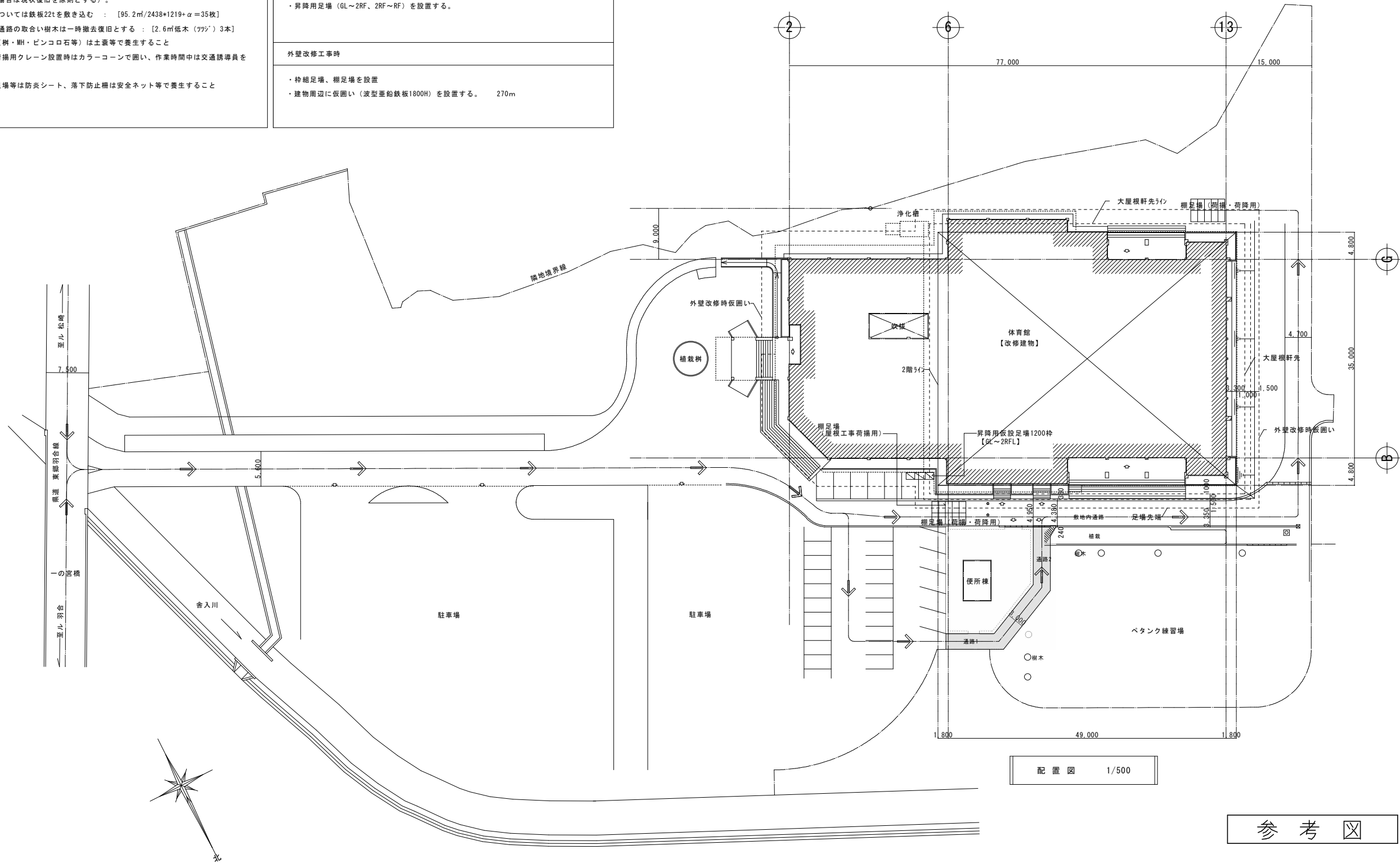
* 以下北面図面から続く。

番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m	番号	仕上	種類	長さ	幅	備考	m
159	モルタル	0.2以上未満・浮き無	0.550			0.550							
160	"	"	1.100			1.100							
161	"	"	0.550			0.550							
163	"	"	0.550			0.550							
164	"	"	0.950			0.950							
165	"	"	0.600			0.600							
166	"	"	0.550			0.550							
186	"	"	0.800			0.800							
187	"	"	0.800			0.800							
188	"	"	0.800			0.800							
189	"	"	0.800			0.800							
190	"	"	0.800			0.800							
191	"	"	0.800			0.800							
193	"	"	0.800			0.800							
194	"	"	0.550			0.550							
195	"	"	1.250			1.250							
196	"	"	0.550			0.550							
197	"	"	0.450			0.450							
198	"	"	0.550			0.550							
200	"	"	0.550			0.550							
85ヶ所	モルタル	0.2以上未満・浮き無	クラック			62.650							
66	石材	0.2以上未満・浮き無	1.200			1.200							
71	"	"	1.200			1.200							
86	"	"	0.600			0.600							
111	"	"	0.300			0.300							
114	"	"	0.500			0.500							
116	"	"	0.500			0.500							
6ヶ所	石材	0.2以上未満・浮き無	クラック			4.300							
41	コンクリート	0.2以上未満・浮き無	2.300			2.300							
42	"	"	1.950			1.950							
2ヶ所	コンクリート	0.2以上未満・浮き無	クラック			4.250							

鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

仮設計画

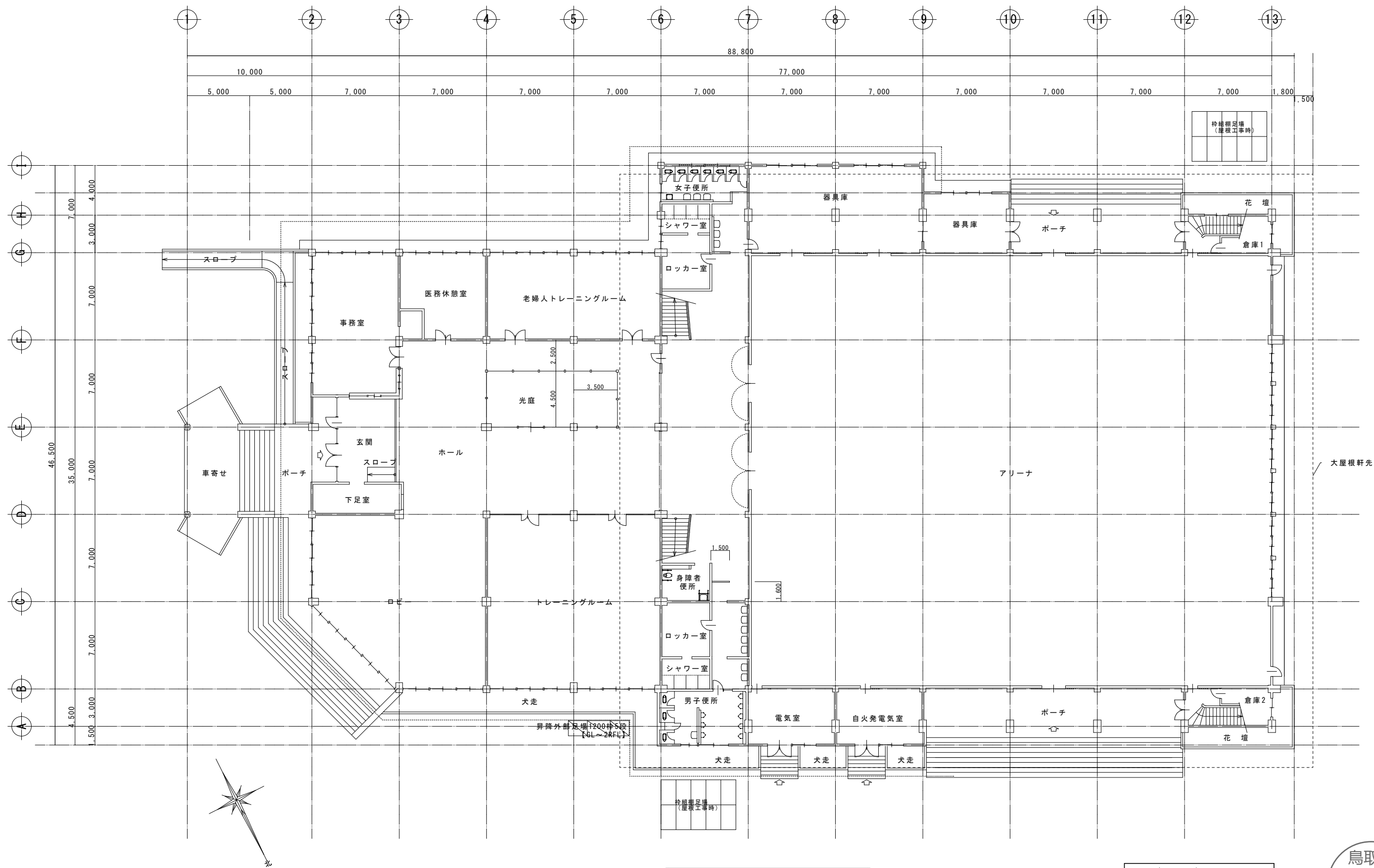
共通事項	屋根改修工事時
<p>← 車輛進入経路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事用仮設建物設置スペース・工事用駐車場として東側駐車場を提供する予定。(損傷を与えた場合は現状復旧を原則とする)。 ・通路1、通路2については鉄板22tを敷き込む [95.2m/2438*1219+α=35枚] ・通路1と敷地内通路の取合い樹木は一時撤去復旧とする [2.6m低木(77%) 3本] ・鉄板下工作物(樹・MH・ピンコロ石等)は土裏等で養生すること ・一時的荷降・荷揚用クレーン設置時はカラーコーンで囲い、作業時間中は交通誘導員を配置する。 ・枠組足場、棚足場等は防火シート、落下防止柵は安全ネット等で養生すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・荷揚げ用棚足場・荷降用棚足場・昇降用階段を設置する(2ヶ所)。 ・既存排気塔部分は枠組足場を設置する。 ・軒樋(RCバラベツト)部分に落下防止柵を設置する(全周囲)。 ・昇降用足場(GL~2RF、2RF~RF)を設置する。
	外壁改修工事時
	<ul style="list-style-type: none"> ・枠組足場、棚足場を設置 ・建物周辺に仮囲い(波型亜鉛鉄板1800H)を設置する。 270m



参考図



MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2
		NAME	仮設計画図(1)配置図	Chief	25. 1	2
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Date	24001	25
				Proj. No.	TP-D	Draw. No.

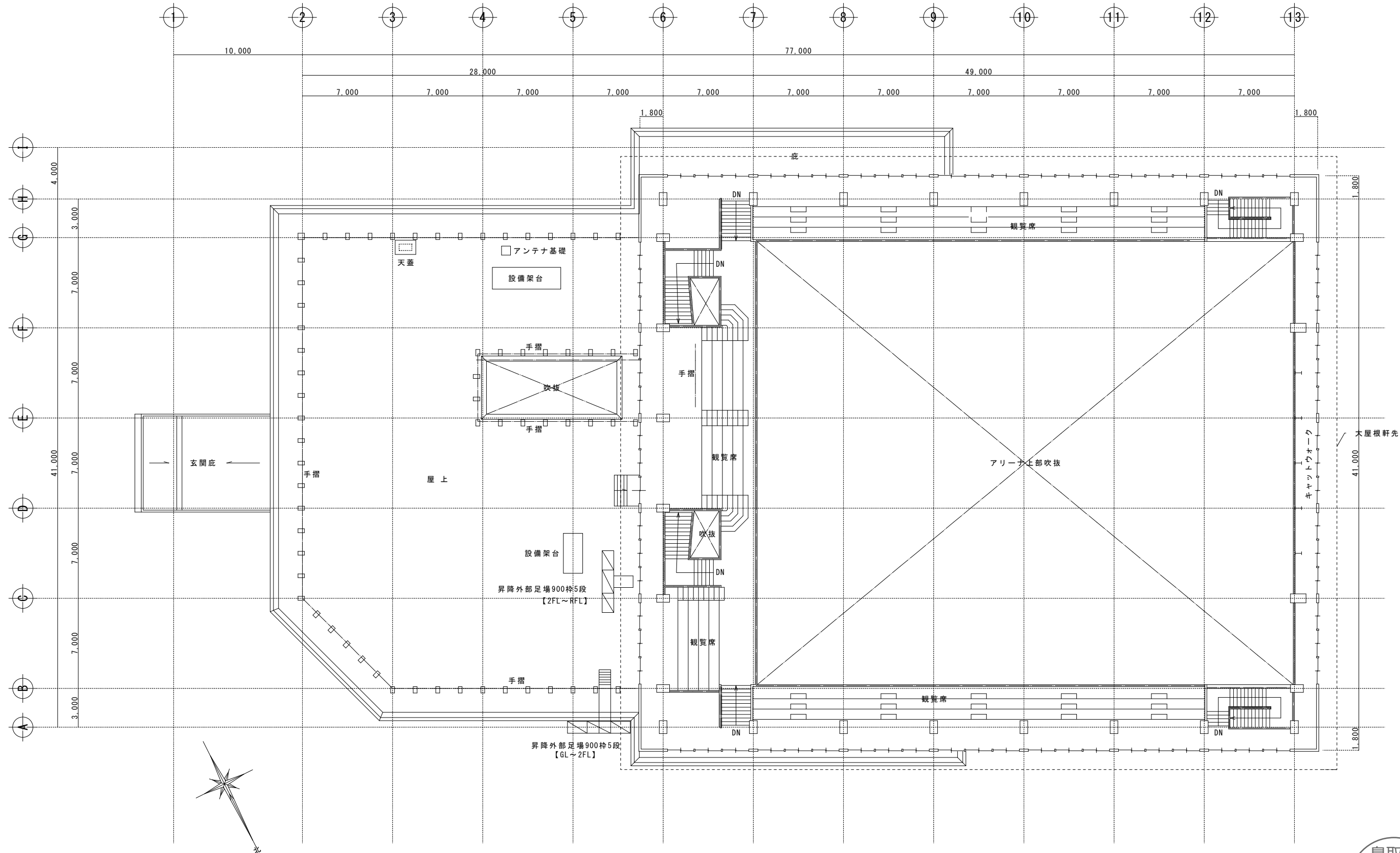


仮設計画図 (屋根改修時平面図) 1/200

参考図

鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No. 2	
		NAME	仮設計画図 (2) 屋根改修時 1階平面図	Draw. / Belonging Bel. 有限会社 安本設計事務所	Draw. No. A-21	
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Name 磯江 洋	Date 25. 1 24001	Proj. No. TP-D 24001
						Draw. No. A-25

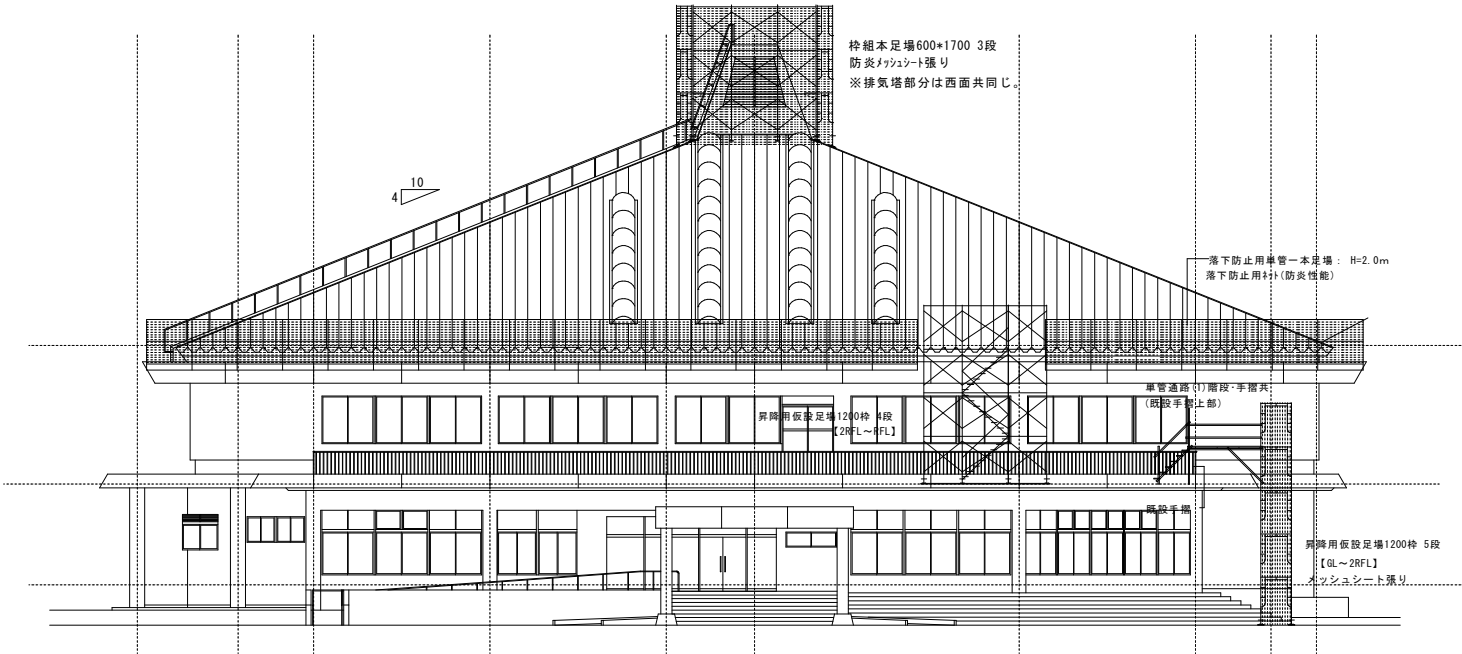
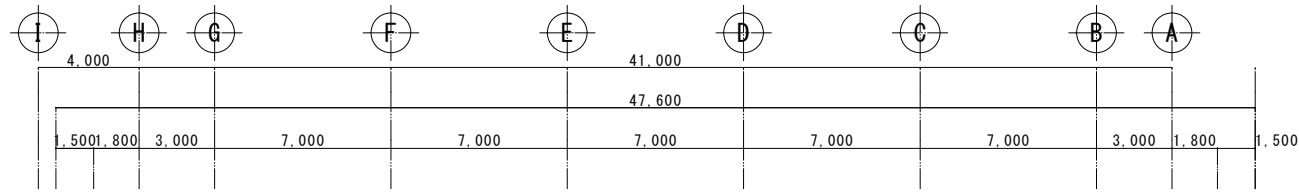


仮設計画図 (屋根改修時平面図) 1/200

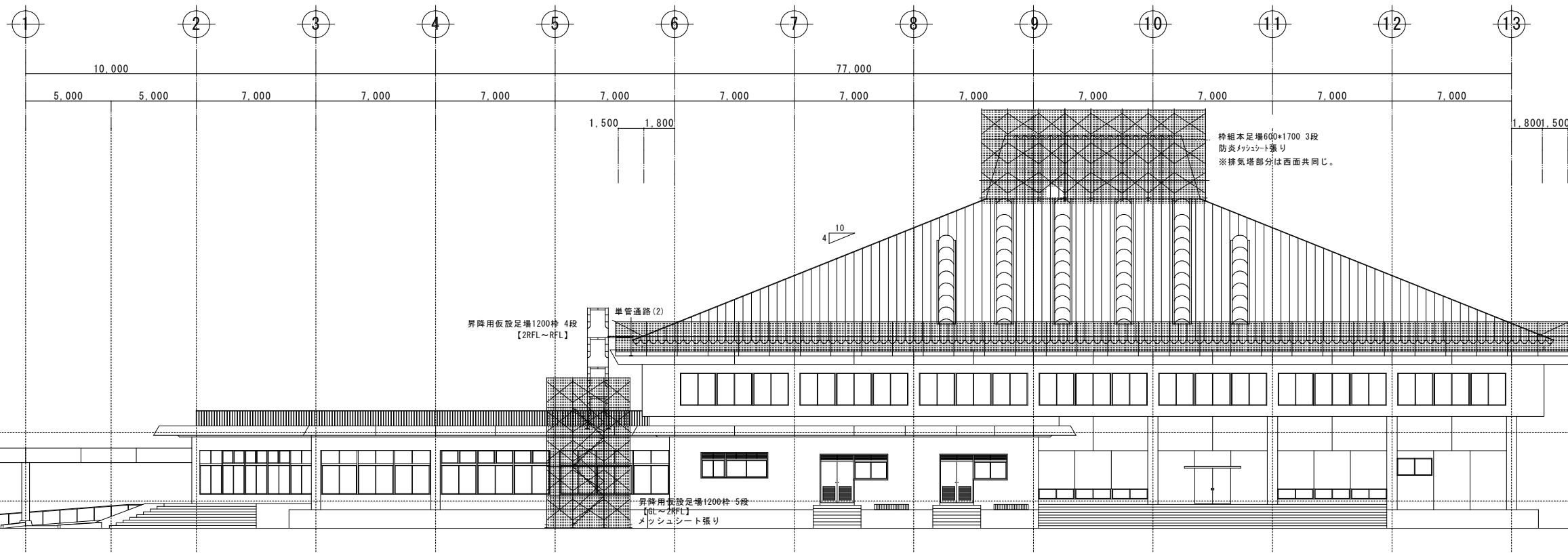
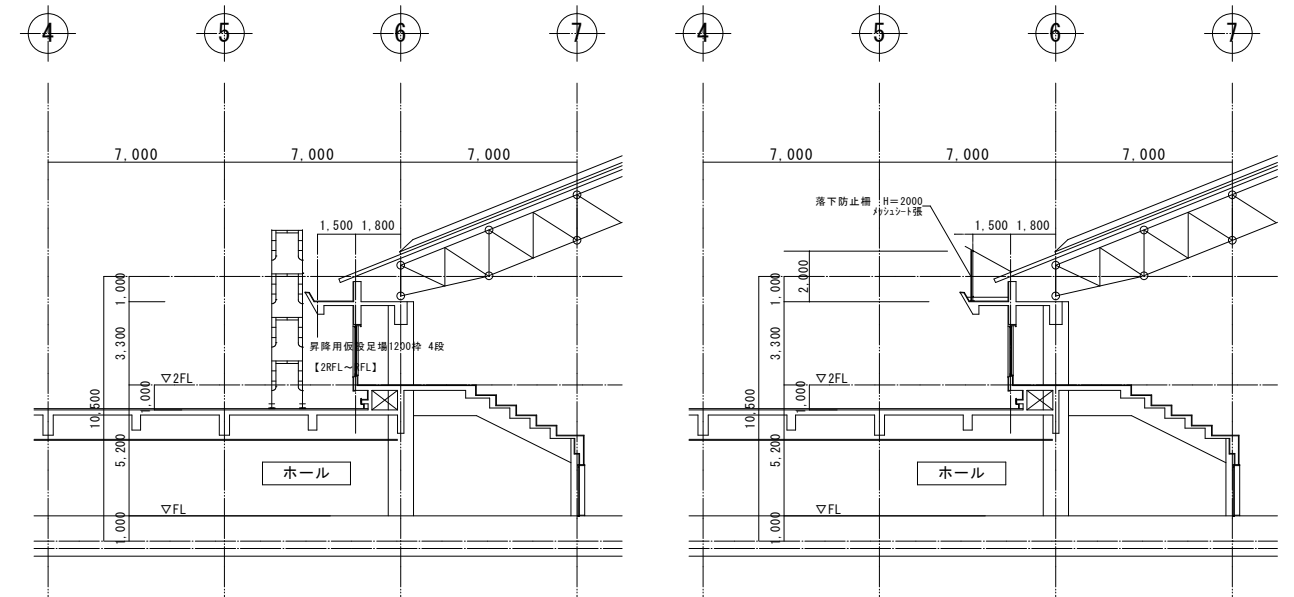
参考図



MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2
		NAME	仮設計画図 (3) 屋根改修時 2階平面図	Drawer/Belonging Bel. 安本設計事務所 Name 磯江 洋	Proj. No.	TP-D 24001
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Chief	Date	25. 1 A-22 A-25



東側立面図 1/200



北側立面図 1/200

参考図

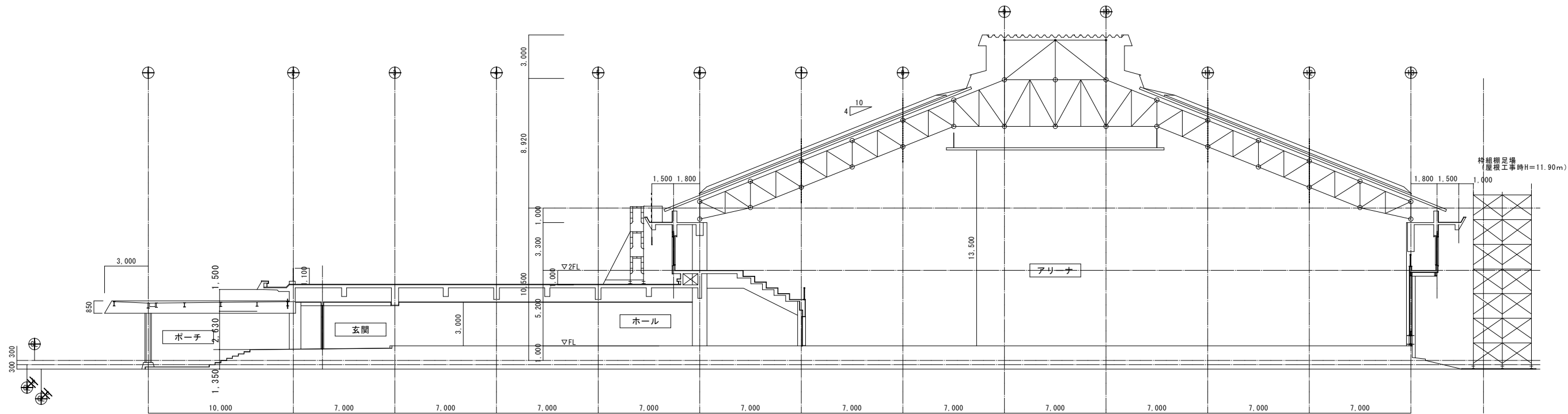
鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO

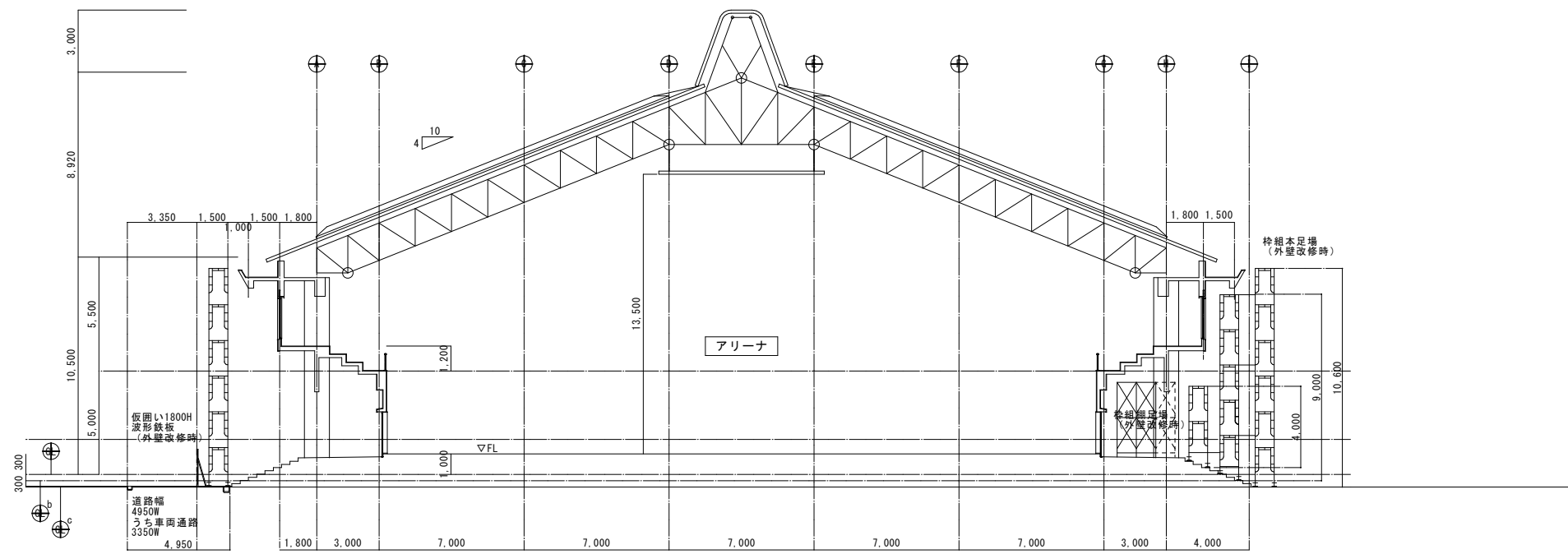
有限 安本設計事務所
会社

TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事
NAME	仮設計画図(4) 屋根改修時 立面図
SCALE	1/200 [A3:1/300]

管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No. 2
Drawn/ Belonging Bel. 安本設計事務所 Name 磯江 洋	Chief Date 25. 1 24001
	Proj. No. TP-D A-23 24001
	Draw. No. A-23 24001



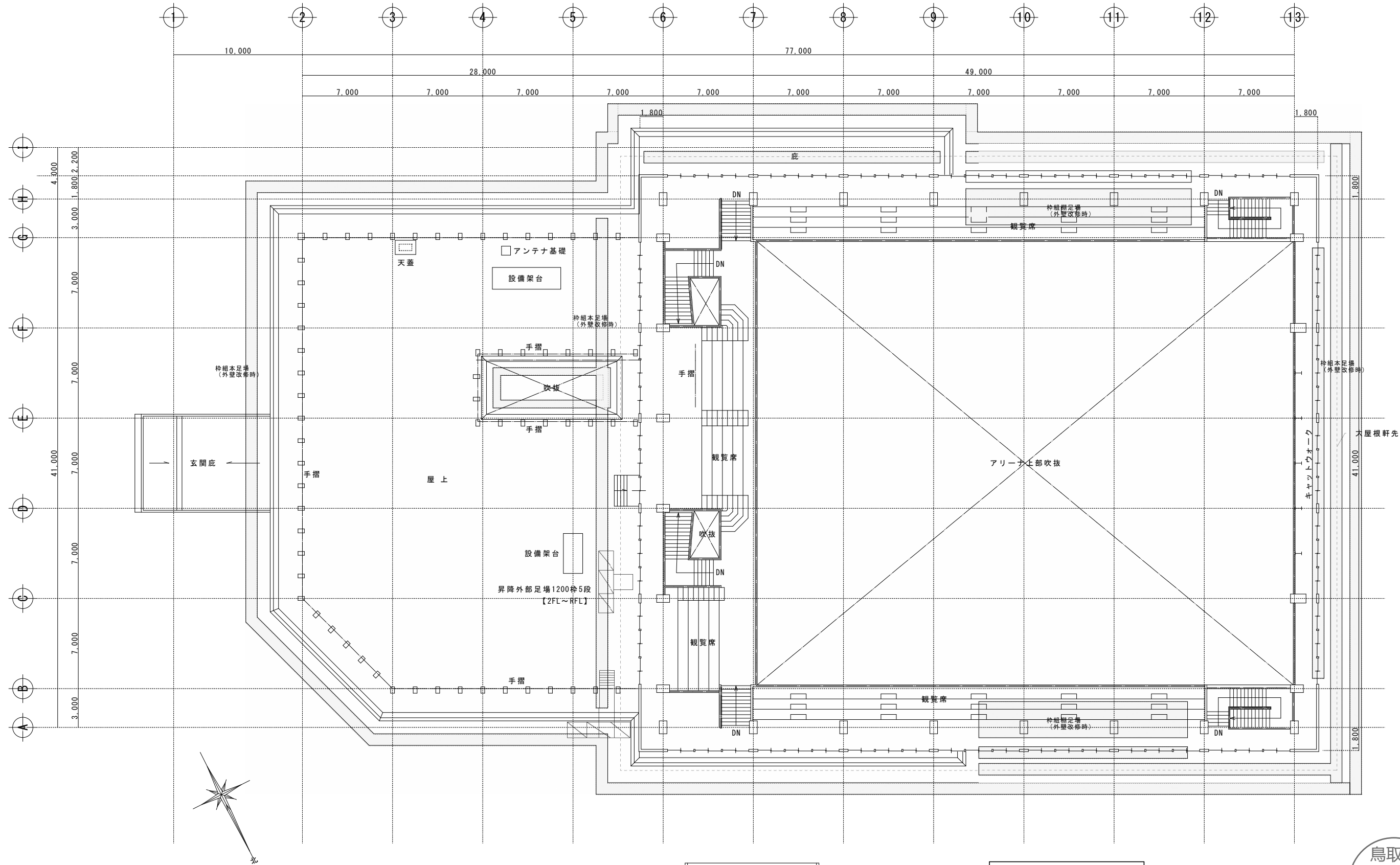
仮設計画（屋根改修時断面図） 1/200



仮設計画（外壁改修時断面図） 1/200

参考 ☒ 鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2	
		NAME	仮設計画図 (5) 外壁改修時 断面図	Chief	Date	Proj. No.	24001
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Bel. 安本設計事務所	Name 磯江 洋	25. 1	TP-D A-24
						24001	A-25



平面図 1/200

参考図

鳥取県
令和6年度
J2400342
中部環境建築
局

MEMO		TITLE	東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター屋根・外壁改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Ser. No.	2			
		NAME	仮設計画図(6) 外壁改修時 平面図	Drawn/Belonging	Bel. 安本設計事務所	Chief	Date		
		SCALE	1/200 [A3:1/300]	Name	磯江 洋	Proj. No.	TP-D 24001	Draw. No.	A-25 25
						25. 1			